

# **Nikon**

## **AF-S Nikkor 300mm f/4D IF-ED**

使用説明書	(P.6–11)
User's Manual	(PP.12–19)
Benutzerhandbuch	(S.20–25)
Manuel d'utilisation	(P.26–31)
Manual del usuario	(PP.32–37)
Manuale d'uso	(PP.38–43)
使用说明书	(P.44–59)
使用説明書	(P.60–65)

**CE**

**Jp**

**En**

**De**

**Fr**

**Es**

**It**

**Sc**

**Tc**

## 安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この「安全上のご注意」は製品を安全に正しく使用していただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を記載しています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## 表示について

表示と意味は次のようになっています。



**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

## 絵表示の例



△記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



⊘記号は、禁止の行為(してはいけないこと)を告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な強制内容(左図の場合は電池を取り出す)が描かれています。

## 警告



分解禁止

**分解したり、修理や改造をしないこと**

感電したり、異常動作をしてケガの原因となります。



接触禁止






**落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れないこと**

感電したり、破損部でケガをする原因となります。カメラの電池を抜いて、販売店またはニコンサービス機関に修理を依頼してください。









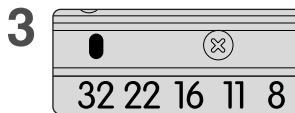
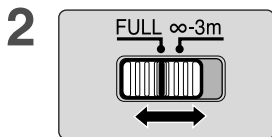
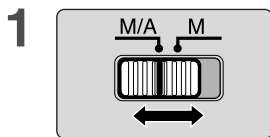
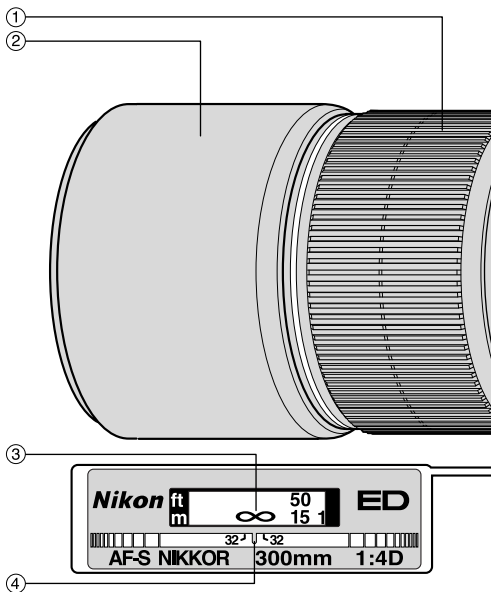
すぐに  
修理依頼を

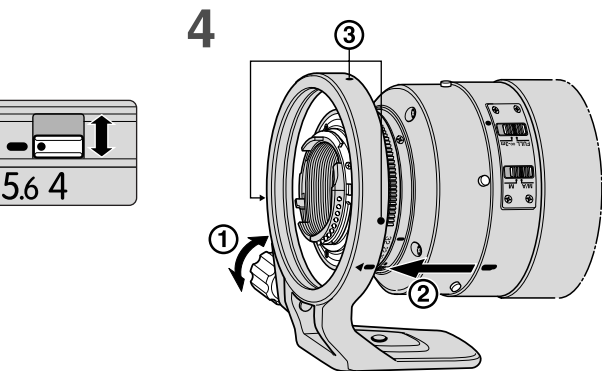
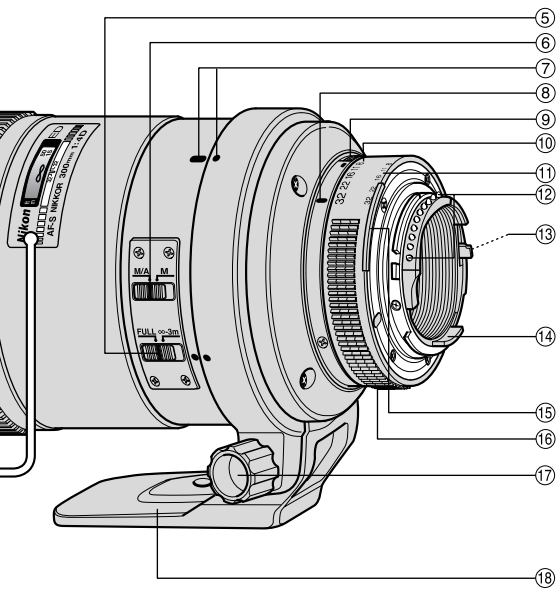
## 警告

 電池を取る	<b>熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、速やかにカメラの電池を取り出すこと</b> そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。電池を取り出す際、やけどに充分注意してください。電池を抜いて、販売店または二コサービス機関に修理を依頼してください。
 すぐに修理依頼を	
 水かけ禁止	<b>水につけたり、水をかけたり、雨にぬらしたりしないこと</b> 発火したり感電の原因となります。
 使用禁止	<b>引火、爆発のおそれのある場所では使用しないこと</b> プロパンガス・ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災の原因となります。
 見ないこと	<b>レンズまたはカメラで直接太陽や強い光を見ないこと</b> 失明や視力障害の原因となります。

## 注意

 感電注意	<b>ぬれた手でさわらないこと</b> 感電の原因になることがあります。
 放置禁止	<b>製品は幼児の手の届かないところに置くこと</b> ケガの原因になることがあります。
 使用注意	<b>逆光撮影では、太陽を画角から充分にずらすこと</b> 太陽光がカメラ内部で焦点を結び、火災の原因になることがあります。画角から太陽をわずかに外しても火災の原因になることがあります。
 保管注意	<b>使用しないときは、レンズにキャップをつけるか太陽光のあたらない所に保管すること</b> 太陽光が焦点を結び、火災の原因になることがあります。
 移動注意	<b>三脚にカメラやレンズを取り付けたまま移動しないこと</b> 転倒したりぶついたりしてケガの原因になることがあります。
 放置禁止	<b>窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しないこと</b> 内部の部品に悪い影響を与え、火災の原因になることがあります。





## 各部の名称

- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| ① フォーカスリング         | ⑩ 絞り目盛                |
| ② フード              | ⑪ ファインダー内直読用絞り目盛      |
| ③ 距離目盛             | ⑫ CPU信号接点             |
| ④ 距離目盛基準線          | ⑬ 最小絞り信号ガイド (EE連動ガイド) |
| ⑤ フォーカス制限切り換えスイッチ  | ⑭ 開放F値連動ガイド           |
| ⑥ フォーカスモード切り換えスイッチ | ⑮ 露出計連動ガイド            |
| ⑦ 三脚座取り付け指標        | ⑯ 絞りリング               |
| ⑧ 絞り指標／着脱指標        | ⑰ 三脚座止めネジ             |
| ⑨ 最小絞りロックレバー       | ⑱ 着脱式三脚座              |

## はじめに

このたびはニッコールレンズをお買い上げいただき、ありがとうございます。  
このレンズは、高速で静かなAF(オートフォーカス)撮影を可能にするレンズ内超音波モーター(サイレント・ウェーブ・モーター)駆動方式を採用した高性能単焦点レンズです。

## 主な特長

- F6、F5、F4シリーズ、F100、F90X／F90各シリーズ、F80シリーズ、F70D、ニコンU、プロネア600i、プロネアSカメラ、およびニコンデジタル一眼レフカメラ (D4、D300Sなど) との組み合わせでは、AF撮影が可能ならばだけでなく、AF撮影中にも瞬時にマニュアルフォーカスモードに切り換えることのできる「マニュアル優先オートフォーカス」機能、AF撮影時にAF作動を一定の撮影距離範囲に制限できるフォーカス制限切り換えスイッチなど、数々の機能が威力を発揮します。
- 被写体までの距離情報をカメラ側に伝達する機能を備え、3D測光機能を持ったカメラとの組み合わせ時により的確な露出制御を実現する3D-マルチパターン測光・3D-マルチBL調光を可能とします。さらに、ニコンAF [オートフォーカス(F3AF除く)] カメラとの組み合わせではフォーカスエイドによるマニュアルフォーカス撮影(手動によるピント合わせ)が可能です。
- ニコン内焦方式を採用しているため、ピント合わせ時の保持バランスが良いなど、操作性にも優れています。

## 注 記

- レンズのCPU信号接点は汚さないようご注意ください。
- CPU信号接点を破損しますので、オート接写リングPK-1、PK-11/11A、オートリング BR-4またはK1リングはご使用になれません。その他のアクセサリとカメラとの組み合わせ使用に際しては、必ず各製品の使用説明書も併せてご参照ください。
- ニコンF3AF用DX-1ファインダーと組み合わせての使用はできません。
- 距離目盛は目安であり、被写体までの距離を保証するものではありません。

## ピント合わせの方法

ご使用のカメラや撮影目的によって、下表のようなピント合わせが選択できます。

カメラ	フォーカスモード (カメラ)	レンズの設定モード	
		M/A	M
F6、F5、F4シリーズ、F100、F90X/F90各シリーズ、F80シリーズ、F70D、ニコンU、プロネア600i、プロネアS、FXフォーマット/DXフォーマットのニコンデジタル一眼レフカメラ	AF	マニュアル優先 オートフォーカス 撮影	マニュアル フォーカス撮影 (フォーカスイド可)
	M	マニュアルフォーカス撮影のみ (フォーカスイド可)	
上記以外のAF(オートフォーカス)カメラ (F3AF除く)	AF M	マニュアルフォーカス撮影のみ (フォーカスイド可)	
AF(オートフォーカス)以外のカメラ		マニュアルフォーカス撮影のみ	

※このレンズはF3AFカメラではご使用できません。

### ■M/A(マニュアル優先オートフォーカス)モードの使い方

フォーカスモード切り換えスイッチをM/Aにセットしますと、AF(オートフォーカス)撮影時、シャッターボタンの半押しやAF作動ボタンを保持したまま、フォーカスリングを手で回転させるとオートフォーカスがマニュアルに切り換わり、マニュアルフォーカス撮影が行えます。半押しやAF作動ボタンから指をはなすと、マニュアルフォーカスモードは解除されます。(図1)

### ■フォーカス制限切り換えスイッチの使い方

(M/Aモード使用可能なカメラのみ)

AF(オートフォーカス)撮影時、撮影距離が常に3m以上に限られている場合、この切り換えスイッチを“∞-3m”にセットすると、ピント合わせの時間を短縮することができます。3m以内に被写体がある場合は“FULL”にセットします。(図2)

## 被写界深度

プレビュー（絞り込み）機構を持つカメラでは、撮影前に被写界深度を確認することができます。

## 最小絞りロックレバー

プログラムオートやシャッター優先オートによる撮影時は、絞りリングを最小絞りに固定しておくことができます。まずレンズの絞りリングを回し、最小絞り（最も大きい数値）を絞り指標に合わせます。次に、最小絞りロックレバーを絞りリングの方向にスライドし2つのオレンジ指標を合わせます。これで絞りリングは最小絞りでロックされます。ロックレバーを反対方向にスライドするとロックは解除されます。（図3）

## ファインダースクリーンとの組み合わせ

スクリーン カメラ	A	B	C	D	E	EC-B EC-E	F	G1 G2	G3	G4	H1 H2	H3 H4	J	K	L	M	P	R S T	U
F6	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	—	—	○
F5+DP-30	○	○	○	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	—	○	—	—	—	○ (+0.5)
F5+DA-30	○	○	○	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	—	○	—	—	—	○
F4+DP-20	—	○	○ (+0.5)	—	○	—	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○ (+0.5)	○
F4+DA-20	—	○	○ (-1.0)	—	○	—	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○ (+0.5)	○
F3	○	○	○	○	○	—	—	—	○	○	—	○	○	○	○	—	○	○	○

### ■構図の決定やピント合わせの目的には

- 好適です。
- 視野の一部が多少見にくくなりますが、撮影結果に全く影響がありません。
- 各カメラに存在しないファインダースクリーンを指しています。
- ( ) 中央部重点測光時の補正值です。F6カメラの場合、測光値の補正は、カメラのカスタムメニュー「b6：スクリーン補正」を「B or E以外」にセットして行います。B型およびE型以外を使用する場合は、補正量が0でも、「B or E以外」にセットしてください。F5カメラの場合は、カスタムセッティングNo.18の設定で測光値の補正を行います。F4シリーズカメラの場合は、ファインダースクリーン露出補正ダイヤルを回して補正を行います。詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。

空欄 使用不適當です。ただし、Mスクリーンの場合、撮影倍率1/1倍以上の近接撮影に用いられるため、この限りではありません。

注意：上記以外のカメラでB/B2/B3、E/E2/E3、K/K2/K3スクリーンの見え方は、それぞれF4+DP-20のB、E、Kスクリーンの欄を参考にしてください。

## カメラ内蔵フラッシュ使用時のご注意

ニコンの全てのフラッシュ内蔵カメラは、画面のケラレなくお使いいただけます。

### 三脚座 (図4)

カメラではなくレンズの三脚座に三脚を取り付けます。

- 1 三脚座止めネジを少し緩めます①。
- 2 レンズの三脚座取り付け指標を三脚座の ◀● に合わせ、レンズを差し込みます②。
- 3 レンズを回転し、レンズの三脚座取り付け指標を三脚座の任意の位置指標 ③ (90°ごとに3カ所あります)に合わせ、三脚座止めネジを締めてロックします。(ロックしない場合、不用意にレンズが外れることがありますので、ご注意ください。)

使用される三脚によっては、カメラのグリップを握った状態でカメラを回転させるとき、手が三脚にあたる場合がありますのでご注意ください。

### フード

フードを引き出す際は、回しながら引き出すとクリックが滑らかに外れます。またフードは、引き出したときにレンズ正面から見て反時計方向に止まるまで回転させますと固定できます。なお、フードの取り外しはできません。フードを使用しないときは、クリックがある位置まで戻して収納してください。なお、**フードの部分を持って、レンズを持ち上げない**でください。クリックが外れてレンズ部が自重で下がり、他のものにぶつかると、損傷する恐れがあります。

## レンズのお手入れと取り扱い上のご注意

- レンズ面の清掃は、ホコリを拭う程度にしてください。指紋がついたときは、柔らかい清潔な木綿の布に無水アルコール(エタノール)を少量湿らせ、レンズの中心から外周へ渦巻状に、拭きムラ、拭き残りのないように注意して拭いてください。
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- レンズ表面の汚れや傷を防ぐために、NCフィルターを常用することをおすすめします。また、レンズフードも役立ちます。
- レンズをケースに入れるときは、必ず、レンズキャップを前後に取り付けてください。
- レンズを長期間使用しないときは、カビやサビを防ぐために、高温多湿の場所を避けて風通しのよい場所に保管してください。また、直射日光のあたるところ、ナフタリンや樟脳のあるところも避けてください。
- レンズを水に濡らすと、部品がサビつくなどして故障の原因となりますのでご注意ください。
- ストーブの前など、高温になるところに置かないでください。極端に温度が高くなると、外観の一部に使用している強化プラスチックが変形することがあります。
- レンズ後部(カメラへの取付側)から内部へのブローアードの吹きつけは、絶対に行わないでください。**このレンズの絞り羽根は、カメラ側に露出しているため、ブローアの強い空気が直接当たると、レンズ内の絞り羽根が破損するおそれがあります。また、異物等が入った場合にも、絞り羽根やレンズを損傷することがありますので、**カメラから取り外したら、付属の裏ぶたを装着**してください。

### 付属アクセサリ

77mmスプリング式レンズキャップ  
セミソフトケースCL-M2

裏ぶた

### 別売アクセサリ

77mmネジ込み式フィルター

AF-S テレコンバーター TC-14EⅡ、TC-17EⅡ※、TC-20EⅢ※

※オートフォーカスがF8 対応のカメラに装着した場合を除き、オートフォーカス不可

## 仕様

型式：	ニコンFマウントCPU内蔵Dタイプ、AF-Sレンズ
焦点距離：	300mm
最大口径比：	1 : 4
レンズ構成：	6群10枚 (EDガラス2枚)
画角：	8° 10' …… 35mm 判一眼レフカメラ FX フォーマットのデジタル一眼レフカメラ 5° 20' …… DX フォーマットのデジタル一眼レフカメラ 6° 40' …… IX240 カメラ
撮影距離情報：	カメラへの撮影距離情報出力可能
ピント合わせ：	IF (ニコン内焦) 方式、超音波モーターによるオートフォーカス、マニュアルフォーカス可能
撮影距離目盛：	∞~1.45m、5ft (併記)
最短撮影距離：	撮像面から1.45m
絞り目盛：	4、5.6、8、11、16、22、32、 最小絞りでロック可能 (ファインダー内直読用目盛併記)
絞り方式：	自動絞り
測光方式：	CPU連動方式のカメラでは開放測光
フォーカス制限	
切換えスイッチ：	Full (∞~1.45m) と∞~3mの2段切換え
三脚座：	360° 回転三脚座 (着脱可能)、90° 三脚座取り付け 指標付き
アタッチメントサイズ：	77mm (P = 0.75mm)
大きさ：	約90 (最大径) × 約222.5mm (長さ：バヨネットマウント基準面からレンズ先端まで)、全長約230.5mm
質量：	約1440g (三脚座取り付け時) 約1300g (三脚座なし)

- 仕様、外観の一部を、改善のため予告なく変更することがあります。

## Nomenclature

- |                                 |  |
|---------------------------------|--|
| ① Focus ring                    | ⑪ Aperture-direct-readout scale                            |
| ② Lens hood                     | ⑫ CPU contacts   |
| ③ Distance scale                | ⑬ Minimum aperture signal post<br>(EE servo coupling post) |
| ④ Distance index line           | ⑭ Aperture indexing post                                   |
| ⑤ Focus limit switch            | ⑮ Meter coupling ridge                                     |
| ⑥ Focus mode switch             | ⑯ Aperture ring  |
| ⑦ Tripod collar alignment index | ⑰ Tripod collar lock screw                                 |
| ⑧ Aperture index/Mounting index | ⑱ Detachable tripod collar                                 |
| ⑨ Minimum aperture lock lever   |  |
| ⑩ Aperture scale                |  |

## Introduction

Thank you for purchasing the AF-S Nikkor 300mm f/4D IF-ED. This is a high-grade, internal focusing (IF) lens employing a Silent Wave Motor to drive the focusing mechanism, thus the “S” designation. As a result, autofocus is smooth, silent, and almost instantaneous.

### Major features

- Autofocusing possible with Nikon F6, F5, F4-Series, F100, F90X/N90s\*, F90-Series/N90\*, F80-Series/N80-Series\*, F70-Series/N70\*, F65-Series/N65-Series\*, Pronea 600i/6i\* and Pronea S cameras, and Nikon digital SLR cameras, such as the D4 and D300S. Also provided: autofocus with manual override and autofocus range limiting via a focus limit switch.
- Manual focusing using focus assist as well as autofocus possible with all Nikon AF camera bodies, except the F3AF.
- For more accurate exposure control, subject distance information is transmitted from the lens to the camera body, providing 3D Matrix Metering and 3D Multi-Sensor Balanced Fill-Flash with appropriate Nikon cameras and Speedlights.

*\* Sold exclusively in the USA.*

## Important!

- Be careful not to soil or damage the CPU contacts.
- Do not attach the following accessories to the lens, as they might damage the lens CPU contacts: Auto Extension Ring PK-1, PK-11/11A, Auto Ring BR-4, and K1 Ring.  
Other accessories may not be suitable when this lens is used with certain camera bodies. For details, refer to user's manual for each product.
- This lens is not compatible when used with a Nikon F3AF camera with the AF Finder DX-1 attached.
- The distance scale does not indicate the precise distance between the subject and the camera. Values are approximate and should be used only as a general guide.

## Focusing

Set your camera's focus mode selector according to this chart:

Cameras	Camera's focus mode	Lens' focus mode	
		M/A	M
F6, F5, F4-Series, F100, F90X/N90s*, F90-Series/N90*, F80-Series/N80-Series*, F70-Series/N70*, F65-Series/N65-Series*, Pronea 600i/6i*, Pronea S, Nikon digital SLR (Nikon FX/DX format) cameras	AF	Autofocus with manual priority	Manual focus (Electronic rangefinder can be used.)
	M	Manual focus (Electronic rangefinder can be used.)	
Nikon AF cameras (except for F3AF)	AF M	Manual focus (Electronic rangefinder can be used.)	
Other Nikon cameras (except for F3AF)		Manual focus	

\* Sold exclusively in the USA.

### • Autofocus with manual override

Set the focus mode switch (**Fig. 1**) to M/A. Autofocus is provided, but you can manually override the focus by operating the separate manual focus ring while lightly depressing the shutter release button or the AF start (AF-ON) button on the camera body of cameras so equipped. To cancel manual override, remove your finger from the shutter release button or the AF start button.

• **To limit the range of autofocus (for M/A mode usable cameras only)**

Move the focus limit switch (**Fig. 2**) from FULL to  $\infty$ -3m to reduce autofocus time. This is useful when shooting subjects farther away than 3m (9.8 ft). Set the switch to FULL when your subjects are closer than 3m.

En

## Depth of Field

If your camera has a depth of field preview (stop-down) button or lever, depth of field can be observed while looking through the camera viewfinder.

## Minimum Aperture Lock (Fig. 3)

For programmed auto or shutter-priority auto exposure shooting, use the minimum aperture lock lever to lock the lens aperture at f/32.

- 1 Set the lens to its minimum aperture (f/32) by aligning it with the aperture index.
- 2 Slide the lock lever toward the aperture ring, so the two orange dots are aligned.

To release the lock, slide the lever in the opposite direction.

## Recommended Focusing Screens

Various interchangeable focusing screens are available for certain Nikon SLR cameras to suit any picture-taking situation. The ones recommended for use with this lens are:

Screen Camera	A	B	C	D	E	EC-B EC-E	F	G1 G2	G3	G4	H1 H2	H3 H4	J	K	L	M	P	R S T	U	
<b>F6</b>	⊙	⊙	—	—	⊙	—	—	—	—	—	—	—	⊙	—	⊙	—	—	—	⊙	
<b>F5+DP-30</b>	⊙	⊙	○	—	⊙	⊙	—	—	○ (+0.5)	○ (+0.5)	—	—	⊙	—	⊙	—	—	—	⊙ (+0.5)	
<b>F5+DA-30</b>	⊙	⊙	○	—	⊙	⊙	—	—	○ (-1.0)	○	—	—	⊙	—	⊙	—	—	—	⊙	
<b>F4+DP-20</b>	—	⊙	○ (+0.5)	—	⊙	—	—	—	○ (-1.0)	○	—	—	⊙ (+0.5)	⊙ (+0.5)	—	—	—	⊙ (+0.5)	—	⊙
<b>F4+DA-20</b>	—	⊙	○ (-1.0)	—	⊙	—	—	—	○ (-1.0)	○ (-1.5)	—	—	⊙	⊙	—	—	—	⊙	—	⊙
<b>F3</b>	⊙	⊙	○	○	⊙	—	—	—	○	○	—	○	⊙	⊙	⊙	—	—	⊙	⊙	⊙

- ⊙ Excellent focusing
- Acceptable focusing  
Slight vignetting or moiré patterns appear in the viewfinder, but not on the film.
- Not available.
- ( ) Indicates degree of exposure compensation needed (Center-Weighted metering only). For F6 cameras, compensate by selecting “Other screen” in Custom Setting “b6: Screen comp.” and setting the EV level to -2.0 to +2.0 in 0.5 EV steps. When using screens other than type B or E, “Other screen” must be selected even when the required compensation value is “0” (no compensation required). For F5 cameras, compensate using Custom Setting #18 on the camera body. For F4-Series cameras, compensate using the Exposure Compensation Dial for the focusing screen.

See user’s manual of the camera body for more details.

Blank box means not applicable. Since type M screen can be used for both macrophotography at a 1:1 magnification ratio and for photomicrography, it has different applications than other screens.

When using the B/B2/B3, E/E2/E3, and K/K2/K3 focusing screens in cameras other than those listed above, refer to the columns on the F4 + DP-20’s B, E and K screens, respectively.

## Taking Flash Pictures with Cameras having Built-in flash

All Nikon cameras having built-in flash are usable and no vignetting occurs.

### Using a Tripod (Fig. 4)

This lens is equipped with a detachable rotating tripod collar. When using a tripod, attach it to the lens’ tripod collar instead of the camera. To attach the tripod collar to the lens, follow these steps:

- 1 Loosen the tripod collar lock screw ① slightly.
- 2 Insert the lens by aligning the tripod collar alignment index on the lens with the mark ◀ on the tripod collar. ②
- 3 Turn the lens to an appropriate position index ③ (three indexes are provided every 90°) on the tripod collar by aligning the tripod collar alignment index on the lens, then tighten the screw. **(If the screw is not tight, the lens may accidentally come off the tripod collar.)**

When holding your camera by its handgrip and rotating the camera in its tripod collar, your hand may bump into the tripod, depending on the tripod in use.

## Lens Hood

Pull out the lens hood by rotating it slowly until the click-stop position is released and the hood moves smoothly. Then, turn it counterclockwise (as viewed from the front) to secure it in the extended position. Because the lens hood is not detachable, slide it back to its click-stop position when not in use.

**Never lift the lens by its hood.** This may cause the lens to drop, due to its own weight, and become damaged, if it hits something hard.

## Lens Care

- Clean the lens surface with a blower brush. To remove dirt and smudges, use a soft, clean cotton cloth or lens tissue moistened with ethanol (alcohol) or lens cleaner. Wipe in a circular motion from center to outer edge, taking care not to leave traces or touch other parts.
- Never use thinner or benzene to clean the lens as this might damage the lens, result in a fire, or cause health problems.
- To protect the front lens element, an NC filter is recommended at all times. A lens hood also helps protect the front of the lens.
- When storing the lens in the lens case, attach both front and rear caps.
- When the lens will not be used for a long time, store it in a cool, dry place to prevent mold. Also store the lens away from direct sunlight or chemicals such as camphor or naphthalene.
- Do not get water on the lens or drop it in water as this will cause it to rust and malfunction.
- Reinforced plastic is used for some parts of the lens. To avoid damage, never leave the lens in an excessively hot place.
- **Never use an air blower to clean the inside rear portion of the lens.** Because the diaphragm blades are exposed, they may be damaged by a strong burst of air. **Also be sure to attach the rear lens cap when the lens is not in use** to protect the lens and diaphragm blades from foreign matter and fingerprints.

## Supplied Accessories

77mm snap-on front lens cap

Rear lens cap

Semi-soft case CL-M2

## Optional Accessories

77mm screw-in filters

AF-S Teleconverters TC-14EII, TC-17EII\*, TC-20EIII\*

\* Autofocus is available only with cameras that offer f/8 support.

## Specifications

Type of lens:	D-type AF-S Nikkor lens having built-in CPU and Nikon bayonet mount
Focal length:	300mm
Maximum aperture:	f/4
Lens construction:	10 elements in 6 groups (2 ED elements)
Picture angle:	8°10' with 35 mm (135) format Nikon film-SLR cameras and Nikon FX format digital SLR cameras 5°20' with Nikon DX format digital SLR cameras 6°40' with IX240 system cameras
Distance information:	Output to camera body
Focusing:	Nikon Internal Focusing (IF) system (utilizing an internal Silent Wave Motor); manually via separate focus ring
Shooting distance scale:	Graduated in meters and feet from 1.45m (5 ft) to infinity ( $\infty$ )
Closest focusing distance:	1.45 m (4.8 ft) from focal plane
Aperture scale:	f/4– f/32 on both standard and aperture-direct-readout scales
Minimum aperture lock:	Provided
Diaphragm:	Fully automatic
Exposure measurement:	Via full-aperture method with cameras with CPU interface system
Focus limit switch:	Provided; two ranges available: FULL ( $\infty$ – 1.45m [4.8 ft]) or $\infty$ – 3m (9.8 ft)
Tripod mounting:	Detachable tripod mounting collar; rotatable through 360°, indices every 90°
Attachment size:	77mm (P = 0.75mm)
Dimensions:	Approx. 90mm dia. x 222.5mm (extension from the camera's lens mounting flange); overall length is approx. 230.5mm
Weight:	Approx. 1440g (50.8 oz.) with tripod collar; approx. 1300g (45.9 oz.) for lens only

*Specifications and designs are subject to change without any notice or obligation on the part of the manufacturer.*



## Nomenklatur

- |   |  |
|---|--|
| ① Entfernungseinstellung                      | ⑪ Skala für Blendendirekteinspiegelung   |
| ② Gegenlichtblende                            | ⑫ CPU-Kontakte   |
| ③ Entfernungsskala                            | ⑬ Signalstift für kleinste Blende<br>(Kupplungsstift für automatische<br>Blendensteuerung) |
| ④ Entfernung Indexlinie                       | ⑭ Anschlag für Blendenkupplung   |
| ⑤ Fokussier-Begrenzungsschalter               | ⑮ Steuerkurve  |
| ⑥ Fokussierschalter                           | ⑯ Blendenring  |
| ⑦ Positionierindizes des<br>Stativanschlusses | ⑰ Feststellschraube des<br>Stativanschlusses   |
| ⑧ Blendenindex/Objektivindex                  | ⑱ Abnehmbarer Stativanschluß   |
| ⑨ Verriegelung für kleinste Blende            |  |
| ⑩ Blendenskala                                |  |

## Einführung

Wir danken Ihnen für das Vertrauen, das Sie Nikon mit dem Kauf des AF-S Nikkor 300 mm f/4D IF-ED entgegenbringen. Dieses hochwertige Objektiv mit Innenfokussierung (IF) und Silent Wave Motor (S) bietet einen besonders schnellen und nahezu geräuschlosen Autofokusbetrieb.

### Die wichtigsten Merkmale

- Autofokusbetrieb mit den Nikon Kameras F6, F5, Serie F4, F100, F90X, Serie F90, Serie F80, Serie F70, Serie F65, Pronea 600i, Pronea S und Nikon Digital-SLR-Kameras wie etwa Nikon D4 und D300S. Ebenfalls möglich: Autofokusbetrieb mit manueller Beeinflussung sowie Autofokusbereich-Begrenzung über Schalterbetätigung.
- Manuelle Scharfeinstellung mit Einstellhilfe sowie Autofokusbetrieb mit allen Autofokuskameras von Nikon, außer der F3AF.
- Für noch genauere Belichtungsregelung wird die Aufnahmedistanz vom Objektiv zur Kamera übermittelt und es stehen 3D-Matrix-Messung sowie 3D-Multi-Sensor-Aufhellblitzbetrieb (mit geeigneten Nikon Kameras und Speedlights) zur Verfügung.

## Achtung!

- Halten Sie die CPU-Kontakte peinlich sauber, und schützen Sie sie vor Beschädigung!
- Folgendes Zubehör darf nicht an das Objektiv angesetzt werden, da es die CPU-Kontakte beschädigen könnte: Automatik-Zwischenring PK-1, PK-11/PK-11A, Automatikring BR-4 und Zwischenring K1. Anderes Zubehör kann bei Verwendung des Objektivs mit gewissen Kameramodellen ungeeignet sein. Einzelheiten entnehmen Sie bitte das jeweiligen Benutzerhandbuch.
- Das Objektiv ist nicht zur Verwendung mit der Nikon F3AF mit angesetztem AF-Sucher DX-1 geeignet.
- Die Entfernungsskala zeigt nicht den genauen Abstand zwischen Motiv und Kamera an. Die Werte sind Näherungswerte und können nur als Richtlinie dienen.

## Fokussieren

Wählen Sie den Fokussiermodus der Kamera anhand der folgenden Tabelle:

Kameras	Fokussiermodus der Kamera	Fokussiermodus des Objektivs	
		M/A	M
F6, F5, Serie F4, F100, F90X, Serie F90, Serie F80, Serie F70, Serie F65, Pronea 600i, Pronea S, Nikon Digital-SLR-Kameras (Nikon FX/DX-Format)	AF	Autofokus-Modus mit manueller Einstellmöglichkeit	Manueller Fokus (Elektronische Einstellhilfe verfügbar.)
	M	Manueller Fokus (Elektronische Einstellhilfe verfügbar.)	
Nikon-AF-Kameras (außer F3AF)	AF	Manueller Fokus (Elektronische Einstellhilfe verfügbar.)	
	M	Manueller Fokus (Elektronische Einstellhilfe verfügbar.)	
Andere Nikon-Kameras (außer F3AF)		Manuelles Fokussieren	

### • Autofokus-Modus mit manueller Einstellmöglichkeit

Stellen Sie den Fokussierschalter (**Abb. 1**) auf M/A. Bei dieser Einstellung ist der Autofokus-Modus zwar aktiviert, kann aber jederzeit durch Drehen des separaten Entfernungseinstellrings und gleichzeitiges Antippen des Auslösers oder der AF-Starttaste (AF-ON) an Kameras, die über ein solches Bedienteil verfügen, deaktiviert werden. Zur Aufhebung der manuellen Einstellmöglichkeit den Auslöser oder die AF-Starttaste freigeben.

### • Begrenzung des Autofokusbereichs (nur bei Kameras mit M/A-Modus)

Zur Reduzierung der Autofokuszeit ist der Fokussier-Begrenzungsschalter (**Abb. 2**) von Wählbereich FULL auf  $\infty$ -3 m zu stellen. Dies ist nützlich zur Aufnahme von Objekten in schneller Bewegung, die weiter als 3 m entfernt sind. Bei Objekten mit Aufnahmeentfernungen unter 3 m stellen Sie den Schalter auf FULL.

## Schärfentiefe

Verfügt die Kamera über eine Taste oder einen Hebel zur Schärfentiefe-Vorschau (Ablendung), so läßt sich die Schärfentiefe im Kamerasucher verfolgen.

## Verriegelung auf kleinster Blende (Abb. 3)

Für Programm- und Blendenautomatik muß der Blendenring auf kleinster Öffnung (32) verriegelt werden.

- 1 Drehen Sie den Blendenring, bis die Blendenzahl 32 dem Blendenindex gegenübersteht.
- 2 Schieben Sie den Riegel in Richtung auf den Blendenring, so daß die beiden orangefarbenen Punkte aufeinander ausgerichtet sind.

Zur Entriegelung schieben Sie den Riegel in die entgegengesetzte Richtung.

De

## Empfohlene Einstellscheiben

Für bestimmte Nikon-Kameras stehen verschiedene auswechselbare Einstellscheiben zur Verfügung, um jeder Aufnahmesituation gerecht zu werden. Die zur Verwendung mit diesem Objektiv empfohlenen sind nachstehend aufgelistet:

Einstellscheibe Kamera	A	B	C	D	E	EC-B EC-E	F	G1 G2	G3	G4	H1 H2	H3 H4	J	K	L	M	P	R S T	U
<b>F6</b>	⊙	⊙	—	—	⊙	—	—	—	—	—	—	—	⊙	—	⊙	—	—	—	⊙
<b>F5+DP-30</b>	⊙	⊙	○	—	⊙	⊙	—	○ (+0.5)	○ (+0.5)	—	—	—	⊙	—	⊙	—	—	—	⊙ (+0.5)
<b>F5+DA-30</b>	⊙	⊙	○	—	⊙	⊙	—	○ (-1.0)	○	—	—	—	⊙	—	⊙	—	—	—	⊙
<b>F4+DP-20</b>	—	⊙ (+0.5)	○	—	⊙	—	—	○ (-1.0)	○	—	—	—	⊙ (+0.5)	⊙ (+0.5)	—	—	⊙ (+0.5)	—	⊙
<b>F4+DA-20</b>	—	⊙ (-1.0)	○	—	⊙	—	—	○ (-1.0)	○ (-1.5)	—	—	—	⊙	⊙	—	—	⊙	—	⊙
<b>F3</b>	⊙	⊙	○	○	⊙	—	—	○	○	—	○	—	⊙	⊙	⊙	—	⊙	⊙	⊙

⊙ Hervorragende Scharfeinstellung

○ Akzeptable Scharfeinstellung

Das Sucherbild vignettiert leicht. Die Aufnahme selbst bleibt hiervon unberührt.

— Nicht möglich

( ) Zeigt den Betrag zusätzlich erforderlicher Belichtungskorrektur (Nur mittenbetonte Belichtungsmessung). Bei F6-Kameras korrigieren Sie durch Wahl von "Andere" in der Individualfunktion "b6: Einstellscheibe" und Einstellen des LW-Werts im Bereich zwischen -2,0 und +2,0 in 0,5-LW-Schritten. Bei Gebrauch von anderen Scheiben als B oder E, ist "Andere" auch dann zu wählen, wenn der erforderliche Korrekturwert "0" beträgt (keine Korrektur nötig). Zur Einstellung des Korrekturwerts am F5 Kameragehäuse dient die Individualfunktion Nr. 18. Mit den F4-Serien-Geräten durch den Belichtung-Kompensationsanzeiger für Visiermattscheiben kompensieren.

Näheres hierzu finden Sie im Benutzerhandbuch des Kameragehäuses.

Ein Leerfeld bedeutet: unbrauchbar. Da die Einstellscheibe M sowohl für Makrofotografie bis zum Abbildungsmaßstab 1:1 als auch Mikrofotografie eingesetzt werden kann, unterscheidet sich ihr Anwendungsbereich von dem anderer Einstellscheiben.


Bei Verwendung der Scheiben B/B2/B3, E/E2/E3 bzw. K/K2/K3 in anderen als den obengenannten Kameras gelten die Spalten für die Scheiben B, E bzw. K auf F4 + DP-20.

## Blitzaufnahmen mit Kameras mit eingebautem Blitz

Alle Nikon-Kameras mit eingebautem Blitz sind geeignet, ohne daß Vignettierung auftritt.

## Stativverwendung (Abb. 4)

Das Objektiv verfügt über eine abnehmbare, drehbare Stativmanschette. Bei Stativaufnahmen setzen Sie statt der Kamera diese Manschette auf das Stativ. Verfahren Sie wie folgt:

- 1 Lockern Sie die Stativmanschetten-Sicherungsschraube ①.
- 2 Schieben Sie die Manschette auf das Objektiv, so daß der Manschettenindex des Objektivs mit dem Index  auf der Manschette ausgerichtet ist ②.
- 3 Drehen Sie das Objektiv auf einen geeigneten Positionsindex ③ (drei Indexe in Abständen von 90° sind vorgesehen), indem Sie den Manschettenindex des Objektivs entsprechend ausrichten. Ziehen Sie dann die Sicherungsschraube fest. **(Vorsicht. Wenn die Schraube nicht festgezogen wird, kann sich das Objektiv von der Manschette lösen.)**

Wenn Sie die Kamera am Handgriff halten und dabei in ihrem Stativanschluß drehen, kann je nach verwendetem Stativ ihre Hand am Stativ anschlagen.

## Gegenlichtblende

Ziehen Sie die Gegenlichtblende heraus, indem Sie sie aus der Rastposition frei drehen, so daß sie sich frei bewegen läßt. Drehen Sie sie dann im Gegenuhrzeigersinn (von vorne betrachtet), um sie in herausgezogener Position zu sichern. Da die Gegenlichtblende nicht abnehmbar ist, schieben Sie sie in ihre Raststellung zurück, wenn sie nicht gebraucht wird. **Heben Sie keinesfalls das Objektiv an der Gegenlichtblende an.** Andernfalls kann das Objektiv durch sein eigenes Gewicht herunterfallen und beschädigt werden.

## Pflege des Objektivs

- Säubern Sie Glasflächen mit einem Blasepinsel. Staub und Flecken entfernen Sie mit einem sauberen, weichen Baumwolltuch oder Optik-Reinigungspapier, das Sie mit éthanol (Alkohol) oder Optik-Reinigungsflüssigkeit anfeuchten. Wischen Sie in kreisförmigen Bewegungen von der Mitte nach außen, ohne daß Wischspuren zurückbleiben.
- Verwenden Sie keinesfalls Verdünnung oder Benzin zur Reinigung, da dieses zu Beschädigungen führen, Gesundheitsschäden verursachen oder ein Feuer auslösen könnte.
- Zum Schutz der Frontlinse empfiehlt es sich, stets ein NC-Filter aufgesetzt zu lassen. Die Gegenlichtblende wirkt als zusätzlicher Frontlinsenschutz.
- Bei Aufbewahrung des Objektivs in seinem Köcher sollten beide Objektivdeckel aufgesetzt sein.
- Bei längerer Nichtbenutzung sollte das Objektiv an einem kühlen, trockenen Ort aufbewahrt werden. Halten Sie das Objektiv von direkter Sonneneinstrahlung oder Chemikalien wie Kampfer oder Naphthalin fern.
- Halten Sie das Objektiv von Wasser fern, das zur Korrosion und zu Betriebsstörungen führen kann.
- Einige Teile des Objektivs bestehen aus verstärktem Kunststoff. Lassen Sie das Objektiv deshalb nie an übermäßig heißen Orten zurück!
- **Reinigen Sie den inneren hinteren Teil des Objektivs keinesfalls mit Druckluft.** Da die Membranlamellen freiliegen, können sie durch einen starken Luftstoß beschädigt werden. **Setzen Sie auch unbedingt den Objektivrückdeckel auf, wenn das Objektiv nicht in Gebrauch ist,** um das Objektiv und die Membranlamellen vor Fremdkörpern und Fingerabdrücken zu schützen.

## Zubehör

Aufsteckbarer 77-mm-Frontobjektivdeckel  
Objektivrückdeckel  
Objektivbeutel CL-M2

## Sonderzubehör

Weiter 77-mm-Einschraubfilter  
AF-S Telekonverter TC-14EII, TC-17EII\*, TC-20EIII\*

\* Der Autofokus ist nur mit Kameras verfügbar, die eine 1 : 8-Unterstützung anbieten.

## Technische Daten

Objektivtyp:	AF-S-Nikkor mit D-Charakteristik eingebauter CPU und Nikon-Bajonett
Brennweite:	300 mm
Maximale Blendenöffnung:	f/4
Optischer Aufbau:	10 Linsen in 6 Gruppen (2 ED-Linsenelemente)
Bildwinkel:	8°10' mit Nikon-Film-Spiegelreflexkameras im 35 mm-Format (135) und Digital-Spiegelreflexkameras im Nikon-FX-Format 5°20' mit Digital-Spiegelreflexkameras im Nikon-DX-Format 6°40' mit IX240-Systemkameras
Entfernungsdaten:	Ausgabe an die Kamera
Fokussiersystem:	Innenfokussierung nach dem Nikon-IF-System (mittels integriertem Silent Wave-Motor); manuell über separaten Fokusserring
Entfernungsskala:	Unterteilt in Meter und Fuß, und zwar von 1,45 m bis unendlich ( $\infty$ )
Naheinstellgrenze:	1,45 m von der Sensorebene gemessen
Blendenskala:	f/4 – f/32, sowohl auf der Standardskala als auch der Skala für Blendendirekteinspiegelung
Verriegelung für kleinste Blende:	Vorhanden
Blendenart:	Vollautomatisch
Belichtungsmessung:	Offenblendenmessung bei Kameras mit CPU-Interface-System
Fokussier-Begrenzungsschalter:	Vorhanden; zwei Wählbereiche: FULL ( $\infty$ – 1,45m) oder $\infty$ – 3m
Stativbefestigung:	Abnehmbarer Stativanschluß, drehbar um 360° mit Indizes in Abständen von 90°
Befestigungsgröße:	77 mm (P = 0,75mm)
Abmessungen:	ca. 90 mm Durchm. x 222,5 mm (Länge bis Flansch); Gesamtlänge ca. 230,5 mm
Gewicht:	ca. 1440 g mit Stativanschluß, ca. 1300 g nur Objektiv

*Änderungen von technischen Daten und Design durch den Hersteller vorbehalten.*

## Nomenclature

- |   |   |
|---|---|
| ① Bague de mise au point                      | ⑪ Echelle de lecture directe de l'ouverture                           |
| ② Parasoleil                                  | ⑫ Contacts CPU  |
| ③ Echelle des distances                       | ⑬ Levier de signal d'ouverture minimale (levier de servo couplage EE) |
| ④ Ligne de repère des distance                | ⑭ Douille d'indexation d'ouverture                                    |
| ⑤ Commutateur limiteur de mise au point       | ⑮ Index de couplage du posemètre                                      |
| ⑥ Commutateur de mode de mise au point        | ⑯ Bague des ouvertures  |
| ⑦ Index d'alignement de collier du trépied    | ⑰ Vis de verrouillage de collier du trépied                           |
| ⑧ Index d'ouverture/index de montage          | ⑱ Collier du trépied amovible   |
| ⑨ Levier de verrouillage d'ouverture minimale |   |
| ⑩ Echelle des ouvertures                      |   |

## Introduction

Fr

Merci d'avoir porté votre choix sur l'objectif AF-S Nikkor 300mm f/4D IF-ED. C'est un objectif haute performance à mise au point interne (IF) utilisant un moteur à ondes silencieux pour entraîner le mécanisme de mise au point, d'où la désignation "S". Cela permet une mise au point automatique régulière, silencieuse et presque instantanée.

### Principales caractéristiques

- Mise au point automatique possible avec les appareils Nikon F6, F5, série F4, F100, F90X/N90\*, série F90/N90\*, série F80/série N80\*, série F70/N70\*, série F65/série N65\*, Pronea 600i/6i\*, Pronea S et les reflex numériques, tels D4 et D300S. Permet aussi la mise au point automatique avec priorité au manuel et la limitation de la plage de mise au point automatique via un limiteur de mise au point.
- La mise au point manuelle avec assistance à la mise au point, ainsi que la mise au point automatique sont possibles avec tous les boîtiers Nikon AF, sauf le F3AF.
- Pour un contrôle d'exposition plus précis, la distance au sujet est transférée de l'objectif au boîtier, permettant la mesure matricielle 3D et le dosage auto flash/ambiance par multi-capteur 3D quand l'objectif est monté sur un appareil Nikon et avec des flashes corrects.

*\* Vendu exclusivement aux Etats-Unis.*

## Important!

- Veiller à ne pas salir ni endommager les contacts électroniques.
- Ne pas essayer de monter les accessoires suivants, car ils risquent d'abîmer les contacts : Bague d'auto-rallonge PK-1, PK-11/PK-11A, Bague auto BR-4 et Bague K1. D'autres accessoires peuvent ne pas convenir lorsque l'objectif est utilisé avec certains boîtiers. Se référer aux manuels d'utilisation.
- Cet objectif n'est pas compatible avec le appareil F3AF équipé du viseur DX-1.
- L'échelle de distance n'indique pas la distance précise entre le sujet et l'appareil photo. Les valeurs sont approximatives et ne doivent être considérées que comme une estimation générale.

## Mise au point

Réglez le sélecteur de mise au point de l'appareil conformément à ce tableau:

Appareil	Mode de mise au point de l'appareil	Mode de mise au point de l'objectif	
		M/A	M
F6, F5, série F4, F100, F90X/N90s*, série F90/N90*, série F80/série N80*, série F70/N70*, série F65/série N65*, Pronea 600i/6i*, Pronea S, Reflex numériques Nikon (format Nikon FX/DX)	AF	Autofocus avec priorité manuel	Mise au point manuelle (le télémètre électronique peut être utilisé.)
	M	Mise au point manuelle (le télémètre électronique peut être utilisé.)	
Appareils Nikon AF (sauf F3AF)	AF	Mise au point manuelle (le télémètre électronique peut être utilisé.)	
	M	Mise au point manuelle (le télémètre électronique peut être utilisé.)	
Autres appareils Nikon (sauf F3AF)		Mise au point manuelle	

\* Vendu exclusivement aux Etats-Unis.

### • Autofocus avec priorité manuelle

Réglez le sélecteur de mode de mise au point (**Fig. 1**) à M/A. Cela permet la mise au point automatique, mais il est possible d'utiliser la priorité manuelle en agissant sur la bague de mise au point manuelle séparée en pressant légèrement le déclencheur ou le bouton de démarrage AF (AF-ON) sur l'appareil, sur un appareil qui en est pourvu. Pour annuler la priorité manuelle, relâchez le déclencheur ou le bouton de démarrage AF.

### • Pour limiter la plage autofocus

(seulement sur les appareils possédant le mode M/A)

Amenez l'interrupteur de fin de course de mise au point (**Fig. 2**) de FULL à  $\infty$ -3 m pour réduire le temps requis pour l'autofocus. C'est pratique pour prendre des sujets situés à plus de 3 m. Réglez l'interrupteur à FULL pour des sujets à moins de 3 m.

## Profondeur de champ

Si votre appareil est pourvu d'un bouton ou levier de prévisionnage de la mise au point (ouverture réelle), vous pourrez observer la profondeur de champ en regardant dans le viseur.

## Blocage d'ouverture minimale (Fig. 3)

En mode Programme ou Auto priorité vitesse, réglez puis verrouillez le diaphragme sur l'ouverture minimale (f/32).

- 1 Réglez le diaphragme sur l'ouverture mini (f/32) en alignant sur le repère d'ouverture.
- 2 Glissez le curseur de blocage vers la bague de diaphragme de sorte que les deux points orange soient alignés.

Pour débloquer, glissez le curseur dans l'autre direction.

## Écrans de mise au point recommandés

Divers écrans de mise au point sont disponibles pour certains appareils Nikon SLR qui s'adaptent à toutes les conditions de prise de vues. Les écrans recommandés avec cet objectif sont listés ci-dessous.:

Verre Appareil	A	B	C	D	E	EC-B EC-E	F	G1 G2	G3	G4	H1 H2	H3 H4	J	K	L	M	P	R S T	U
<b>F6</b>	⊙	⊙	—	—	⊙	—	—	—	—	—	—	—	⊙	—	⊙	—	—	—	⊙
<b>F5+DP-30</b>	⊙	⊙	○	—	⊙	⊙	—	○	○	(+0.5)	(+0.5)	—	⊙	—	⊙	—	—	—	⊙
<b>F5+DA-30</b>	⊙	⊙	○	—	⊙	⊙	—	○	○	(-1.0)	○	—	⊙	—	⊙	—	—	—	⊙
<b>F4+DP-20</b>	—	⊙	○	(+0.5)	—	⊙	—	○	○	(-1.0)	○	—	⊙	(+0.5)	(+0.5)	—	(+0.5)	—	⊙
<b>F4+DA-20</b>	—	⊙	○	(-1.0)	—	⊙	—	○	○	(-1.0)	(-1.5)	—	⊙	⊙	—	—	⊙	—	⊙
<b>F3</b>	⊙	⊙	○	○	⊙	—	—	○	○	○	○	○	⊙	⊙	⊙	—	⊙	⊙	⊙

⊙ Mise au point excellente

○ Mise au point passable

Un vignetage affecte l'image du verre. L'image sur la pellicule ne porte cependant aucune trace de ceci.

— Non disponible

( ) Indique la compensation de l'exposition additionnelle requise (Mesure pondérée centrale uniquement). Pour les appareils F6, corrigez en sélectionnant "Activ.: autre" dans le réglage personnalisé "b6: Plage visée" et en réglant le niveau IL de -2,0 à +2,0 par pas de 0,5 IL. Lorsque vous utilisez des verres autres que ceux de type B ou E, il faut sélectionner "Activ.: autre" même lorsque la valeur de correction est de "0" (pas de correction nécessaire). Pour les appareils F5,

compenser en utilisant le réglage personnalisé n° 18 sur l'appareil. Pour les appareils de la série F4, compenser en utilisant le cadran de compensation de l'exposition prévu pour les filtres de mise au point.

Voyez le manuel d'utilisation de l'appareil photo pour plus de détails.

Un blanc indique aucune application. Du fait que le verre M peut être utilisé pour la macrophotographie à un rapport d'agrandissement 1:1 et pour la photomicrographie, il a des applications différentes de celles des autres verres.

Lors de l'utilisation de verres B/B2/B3, E/E2/E3 ou K/K2/K3 dans des appareils autres que ceux indiqués ci-dessus, se reporter respectivement aux colonnes des verres B, E, K de F4 + DP-20.

## Prise de vues au flash avec un appareil à flash intégré

Tous les appareils à flash intégré Nikon sont utilisables et il n'y a pas de vignettage.

## Utilisation d'un trépied (Fig. 4)

Cet objectif est équipé d'un collier pour trépied rotatif amovible. A l'emploi d'un trépied, fixez-le au collier pour trépied de l'objectif au lieu de l'appareil. Procédez comme suit pour fixer le collier pour trépied à l'objectif:

- 1 Desserrez légèrement la vis de blocage du collier pour trépied ①.
- 2 Insérez l'objectif en alignant l'index d'alignement du collier pour trépied sur l'objectif sur la marque ◀ sur le collier pour trépied ②.
- 3 Tournez l'objectif à l'index de position ③ correct (trois index sont prévus tous les 90°) sur le collier pour trépied en alignant l'index d'alignement du collier pour trépied sur l'objectif, puis serrez la vis. **(Si la vis n'est pas serrée, l'objectif peut se détacher accidentellement du collier pour trépied.)**

En tenant l'appareil par sa poignée et en le tournant dans son collier de trépied, votre main peut heurter le trépied, selon le trépied utilisé.

## Parasoleil

Faites sortir le parasoleil et tournez-le lentement jusqu'à ce que la position de mise en place avec déclic soit libérée et qu'il bouge légèrement. Puis, tournez-le dans le sens anti-horaire (vu de l'avant) pour l'immobiliser en position sortie. Comme il n'est pas amovible, glissez-le en arrière jusqu'au déclic de mise en place quand il n'est pas utilisé. **Ne soulevez jamais l'objectif en le tenant par le parasoleil.** Il pourrait tomber sous l'effet de son poids et s'endommager s'il heurte quelque chose.

## Soin de l'objectif

- Nettoyer la surface de l'objectif avec un pinceau soufflant. Pour enlever les poussières ou les traces, utiliser de préférence un tissu de coton doux, ou un tissu optique, légèrement humidifié avec de l'alcool éthylique (éthanol). Essuyer en mouvement circulaire partant du centre.
- Ne jamais employer de solvant ou de benzènes qui pourrait endommager l'objectif, prendre feu ou nuire à la santé.
- Il est recommandé d'utiliser un filtre NC en permanence, pour protéger la lentille frontale. Un parasoleil assure également une bonne protection contre les chocs.
- Lors du rangement de l'objectif dans son étui, penser à remettre en place les bouchons avant et arrière.
- En cas d'inutilisation pour une longue période, entreposer le matériel dans un endroit frais, sec et aéré pour éviter les moisissures. Tenir le matériel éloigné des sources de lumière, et des produits chimiques (camphre, naphthaline, etc.).
- Éviter les projections d'eau ainsi que l'immersion, qui peut provoquer la rouille et des dommages irréparables.
- Divers matériaux de synthèse sont utilisés dans la fabrication. Pour éviter tout problème, ne pas soumettre l'objectif à de fortes chaleurs.
- **N'utilisez jamais de pinceau soufflant pour nettoyer l'arrière de l'objectif.** Les lames du diaphragme étant exposées, elles peuvent être endommagées par un jet d'air fort. **Attachez bien le bouchon arrière d'objectif quand l'objectif n'est pas utilisé** pour protéger l'objectif et les lames du diaphragme contre les matières étrangères et les empreintes de doigts.

## Accessoires fournis

Bouchon avant d'objectif diamètre 77 mm

Bouchon arrière

Étui semi-souple CL-M2

## Accessoires en option

Autres filtres vissants 77 mm

AF-S Téléconvertisseurs TC-14EII, TC-17EII\*, TC-20EIII\*

\* L'autofocus n'est disponible qu'avec les appareils photo prenant en charge l'ouverture f/8.

## Caractéristiques

Type d'objectif:	Nikkor AF-S de type D avec processeur et monture baïonnette Nikon
Focale:	300 mm
Ouverture maximale:	f/4
Construction optique :	10 éléments en 6 groupes (2 éléments ED)
Angle de champ:	8° 10' avec les reflex argentique 24x36 Nikon et reflex numériques Nikon au format FX 5° 20' avec les reflex numériques Nikon au format DX 6° 40' avec les appareils photo IX240
Informations sur la distance:	À l'appareil
Mise au point:	Système Internal Focusing (IF) Nikon (utilisant un moteur à ondes silencieux interne); manuel par bague de mise au point séparée
Echelle des distances de prise de vue:	Graduée en mètres et pieds de 1,45 m à l'infini ( $\infty$ )
Distance minimale de mise au point :	1,45 m à partir du plan focal
Echelle des ouvertures:	f/4 – f/32 pour les échelles standard et de lecture directe de l'ouverture
Verrouillage d'ouverture minimale:	Oui
Diaphragme:	Entièrement automatique
Mesure de l'exposition:	Via méthode pleine ouverture avec les appareils avec système d'interface CPU
Commutateur limiteur de mise au point:	Fourni; deux plages disponibles: FULL ( $\infty$ – 1,45m) ou $\infty$ – 3 m.
Montage sur trépied:	Collier de montage sur trépied amovible; rotation à 360°, index tous les 90°
Taille des accessoires:	77 mm (P = 0,75 mm)
Dimensions:	Env. 90 mm diam. x 222,5 mm (rallonge de la bride de montage d'objectif de l'appareil); longuer hors-tout est env. 230,5 mm
Poids:	Env. 1440 g avec collier pour trépied; env. 1300 g objectif seulement

*Les caractéristiques et le dessin sont susceptibles d'être modifiés sans préavis ni obligation de la part du constructeur.*

## Nomenclatura

- |   |   |
|---|---|
| ① Anillo de enfoque                                   | ⑪ Escala de lectura directa de apertura                     |
| ② Visera  | ⑫ Contactos CPU   |
| ③ Escala de distancias                                | ⑬ Borne de señal de apertura mínima (Borne de acoplador EE) |
| ④ Línea indicadora de distancias                      | ⑭ Poste de índice de apertura                               |
| ⑤ Interruptor de límite de enfoque                    | ⑮ Protuberancia de acoplamiento al exposímetro              |
| ⑥ Interruptor de modo de enfoque                      | ⑯ Anillo de aberturas                                       |
| ⑦ Índices para el alineamiento del collar del trípode | ⑰ Tornillo de fijación del collar del trípode               |
| ⑧ Índice de aberturas/índice de monturas              | ⑱ Collar del trípode desmontable                            |
| ⑨ Palanca de fijación de apertura mínima              |   |
| ⑩ Escala de apertura                                  |   |

## Introducción

Muchas gracias por su compra del AF-S Nikkor 300mm f/4D IF-ED. Es un objetivo de enfoque interno (IF) de gran calidad que utiliza un motor Silent Wave para accionar el mecanismo de enfoque, de ahí viene el "S". En consecuencia, el enfoque automático es suave, silencioso y prácticamente instantáneo.

Es

### Principales funciones

- El enfoque automático es posible con las cámaras Nikon F6, F5, serie F4, F100, F90X/N90s\*, serie F90/N90\*, serie F80/serie N80\*, serie F70/N70\*, serie F65/serie N65\*, Pronea 600i/6i\*, Pronea S y las cámaras SLR digitales Nikon, como las de D4 y D300S. También tiene un: enfoque automático con cancelación manual y limitación de gama de enfoques automáticos a través del interruptor límite de enfoque.
- Enfoque manual utilizando la asistencia de enfoque así como el enfoque automático son posibles en todas las cámaras Nikon AF excepto la F3AF.
- Para un control de exposición más preciso, la información de distancia al objeto se transmite del objetivo a la cámara para que pueda funcionar la medición de matriz de 3 dimensiones y el flash de relleno balanceado multi-sensor de 3 dimensiones con las cámaras Nikon apropiadas y sus Speedlights.

\* De venta exclusiva en los EE UU.

## ¡Importante!

- Tener cuidado de no manchar o dañar los contactos de la CPU.
- No montar en el objetivo los siguientes accesorios, ya que podrían dañar los contactos de la CPU: Anillo de Autoextensión PK-1, PK-11/PK-11A, Anillo Auto BR-4 o Anillo K1.  
Puede que otros accesorios no sean apropiados cuando se usa este objetivo con determinados cuerpos de cámara. Para más detalles, ver el manual del usuario de cada producto.
- Este objetivo no se puede usar con una cámara Nikon F3AF que lleve montado el Visor AF DX-1.
- La escala de distancia no indica la distancia precisa entre el sujeto y la cámara. Los valores son aproximados y deberían utilizarse exclusivamente como guía general.

## Enfoque

Ajuste el selector de modo de enfoque de su cámara de acuerdo con este cuadro:

Cámaras	Modo de enfoque de la cámara	Modo de enfoque del objetivo	
		M/A	M
F6, F5, serie F4, F100, F90X/N90s*, serie F90/N90*, serie F80/serie N80*, serie F70/N70*, serie F65/serie N65*, Pronea 600i/6i*, Pronea S, cámaras SLR digitales Nikon (formato Nikon FX/DX)	AF	Enfoque automático con prioridad manual	Enfoque manual (puede utilizarse un telémetro electrónico.)
	M	Enfoque manual (puede utilizarse un telémetro electrónico.)	
Cámaras AF de Nikon (excepto para F3AF)	AF M	Enfoque manual (puede utilizarse un telémetro electrónico.)	
Otras cámaras Nikon (excepto F3AF)		Enfoque manual	

\* De venta exclusiva en los EE UU.

### • Enfoque automático con prioridad manual

Ajuste el interruptor de modo de enfoque (**Fig. 1**) a M/A. Se dispone de un enfoque automático pero puede dar prioridad al enfoque manual con el anillo de enfoque manual mientras oprime ligeramente el obturador o el botón del inicio de AF (AF-ON) en el cuerpo de la cámara si existe. Para cancelar la prioridad manual, levante el dedo del obturador o del botón de inicio de AF.

### • Para limitar la gama del enfoque automático (sólo para cámaras que utilicen el modo M/A)

Mueva el interruptor de límite de enfoque (**Fig. 2**) de FULL a  $\infty$ -3 m para reducir el tiempo de enfoque automático. Es útil para hacer tomas de sujetos que están a más de 3 m. Mueva el interruptor a FULL cuando el sujeto está a menos de 3 m.

Es

## Profundidad de campo

Si su cámara tiene un botón o palanca de previsualización de profundidad de campo (cierre de iris) puede observarse la profundidad de campo mientras mira por el visor de la cámara.

## Bloqueo de la apertura mínima (Fig. 3)

Para disparar con exposición automática programada o automática con prioridad al obturador, utilizar la palanca de bloqueo de la apertura mínima para fijar la apertura del objetivo en  $f/32$ .

- 1 Ajustar el objetivo a su apertura mínima ( $f/32$ ) alineándolo con el índice de apertura.
- 2 Deslice la palanca de fijación hacia el anillo de aperturas para que se alineen dos puntos naranjas.

Para desbloquearlo, deslizar la palanca en la dirección opuesta.

## Pantallas de enfoque recomendadas

Hay diferentes pantallas de enfoque intercambiables para algunas cámaras SLR de Nikon apropiados para cualquier situación fotográfica. Las recomendadas para utilizar con este objetivo son las que aparecen en la lista a continuación.

Pantalla Cámara	A	B	C	D	E	EC-B EC-E	F	G1 G2	G3	G4	H1 H2	H3 H4	J	K	L	M	P	R S T	U
	<b>F6</b>	⊙	⊙	—	—	⊙	—	—	—	—	—	—	—	⊙	—	⊙	—	—	—
<b>F5+DP-30</b>	⊙	⊙	○	—	⊙	⊙	—		○ (+0.5)	○ (+0.5)	—	—	⊙	—	⊙	—	—	—	⊙ (+0.5)
<b>F5+DA-30</b>	⊙	⊙	○	—	⊙	⊙	—		○ (-1.0)	○	—	—	⊙	—	⊙	—	—	—	⊙
<b>F4+DP-20</b>	—	⊙ (+0.5)	○	—	⊙	—	—		○ (-1.0)	○	—	—	⊙ (+0.5)	⊙ (+0.5)	—	—	⊙ (+0.5)	—	⊙
<b>F4+DA-20</b>	—	⊙ (-1.0)	○	—	⊙	—	—		○ (-1.0)	○ (-1.5)	—	—	⊙	⊙	—	—	⊙	—	⊙
<b>F3</b>	⊙	⊙	○	○	⊙	—	—		○	○		○	⊙	⊙	⊙		⊙	⊙	⊙

⊙ Enfoque excelente

○ Enfoque aceptable

Ligero viñeteo afecta la imagen de la pantalla, pero la imagen de la película no es afectada por esto.

— No existe

( ) Indica la cantidad de compensación adicional necesaria (Solamente medición ponderada central). Para cámaras F6, compense seleccionando "Otra pantalla" en el ajuste personal del usuario "b6: Compens pantalla" y ajustando el nivel EV a -2,0 a +2,0 en pasos de 0,5 EV. Cuando se utilice una pantalla que no sea

de tipo B o E, debe seleccionarse "Otra pantalla" incluso cuando el valor de compensación requerido sea "0" (no se requiere compensación). Para la cámara F5 compense usando el ajuste personal del usuario No. 18 en el cuerpo de la cámara. Para las cámaras de la serie F4, compense usando el dial de compensación de exposición para las pantallas de enfoque.

Para más detalles, consulte el manual del usuario de la cámara.

Los blancos significan inaplicable. Como la pantalla de tipo M se usa para macrofotografía a una razón de aumento de 1:1 así como para microfotografía, su aplicación es distinta a la de las demás pantallas.

Cuando se utilicen las pantallas de enfoque B/B2/B3, E/E2/E3 y K/K2/K3 en cámaras distintas de las relacionadas arriba, vea las columnas de las pantallas B, E y K, de F4 + DP-20 respectivamente.

## Cuando se hacen fotografías con flash en cámara con flash incorporado

Puede utilizar en todas las cámaras con flash incorporado de Nikon sin que se produzca un viñetado.

### Uso de un trípode (Fig. 4)

Este objetivo tiene un collar de trípode rotatorio desmontable. Cuando utilice un trípode, instálelo en el collar del trípode de objetivo en lugar de la cámara. Para instalar el collar de trípode en el objetivo, siga los pasos a continuación:

- 1 Afloje ligeramente el tornillo de fijación ① del collar del trípode.
- 2 Inserte el objetivo alineando el índice de alineación de collar del trípode en el objetivo con la marca ◀ en el collar del trípode ②.
- 3 Gire el objetivo a una posición índice ③ apropiada (hay tres índices cada 90°) en el collar de trípode alineando el índice de alineación de collar del trípode en el objetivo y apriete el tornillo. **(Si el tornillo no está apretado, el objetivo puede salirse accidentalmente del collar del trípode.)**

Al sujetar la cámara por su empuñadura y girar la cámara en el collar del trípode, su mano puede golpear contra el trípode, según el trípode que esté utilizando.

### Visera del objetivo

Saque la visera del objetivo girándola lentamente hasta que se suelte la posición del seguro y la visera se mueva suavemente. Gírela ahora a la izquierda (vista desde adelante) para asegurarla en la posición extendida. Como la visera del objetivo no puede desmontarse, deslizar hacia atrás hasta su posición de tope cuando no lo utiliza. **No levantar el objetivo por su visera.** Esto puede hacer que se caiga el objetivo debido a su propio peso y dañarlo, si se golpea contra algo duro.

Es

## Forma de cuidar el objetivo

- Limpiar la superficie del objetivo con un cepillo soplador. Para eliminar la suciedad o las huellas, utilizar un trapo de algodón suave y limpio o papel especial para objetivos humedecido en etanol (alcohol) o limpiador de objetivos. Limpiar describiendo un movimiento circular del centro hacia fuera, teniendo cuidado de no dejar restos ni tocar otras partes.
- No usar en ningún caso disolvente o benceno para limpiar el objetivo ya que podría dañarlo, provocar un incendio o causar problemas sanitarios.
- Se recomienda utilizar en todo momento un filtro NC para proteger el elemento frontal del objetivo. También un parasol contribuirá a proteger la parte frontal del objetivo.
- Cuando se guarde el objetivo en su estuche, colocarle las dos tapas.
- Cuando no se vaya a utilizar el objetivo durante largo tiempo, guardarlo en un lugar fresco y seco para evitar la formación de moho. Guardar el objetivo, además, lejos de la luz solar directa o de productos químicos tales como alcanfor o naftalina.
- No mojar el objetivo ni dejarlo caer al agua, ya que se oxidaría y no funcionaría bien.
- Algunas partes del objetivo son de plástico reforzado. Para evitar daños, no dejarlo nunca en un lugar excesivamente caliente.
- **No utilizar un soplador de aire para limpiar la parte trasera interior del objetivo.** Como las hojas del diafragma están expuestas, pueden dañarse al recibir un fuerte soplo de aire. **Además, instalar siempre la tapa trasera de objetivo en el objetivo cuando no lo utilice**, para proteger el objetivo y las hojas del diafragma contra materias extrañas y huellas digitales.

## Accesorios suministrados

Tapa frontal de presión a 77 mm

Tapa trasera de objetivo

Estuche semiblando CL-M2

## Accesorios opcionales

Otros filtros con rosca de 77 mm

AF-S Teleconvertidores TC-14EII, TC-17EII\*, TC-20EIII\*

\* Autofoco está disponible únicamente con cámaras que sean compatibles con f/8.

## Especificaciones

Tipo de objetivo:	AF-S Nikkor tipo D con CPU incorporado y montura de bayoneta Nikon
Distancia focal:	300 mm
Abertura máxima:	f/4
Estructura del objetivo:	10 lentes en 6 grupos (2 lentes ED)
Angulo de imagen:	8°10' para las cámaras SLR de película con formato de 35 mm (135) de Nikon y para las cámaras SLR digitales con formato FX de Nikon 5°20' para las cámaras SLR digitales con formato DX de Nikon 6°40' para las cámaras del sistema IX240
Información de distancia:	Salida al cuerpo de la cámara
Enfoque:	Sistema de enfoque interno de Nikon (IF) (con un motor Silent Wave interno); manual por anillo de enfoque independiente
Escala de distancias de la toma:	Calibrado en metros y pies desde 1,45 m a infinito ( $\infty$ )
Distancia de enfoque mínima:	1,45 m a partir del plano focal
Escala de aberturas:	f/4– f/32 en escalas normales y de lectura directa de aberturas
Bloqueo de apertura mínima:	Instalado
Diafragma:	Totalmente automático
Medición de exposición:	Método de apertura total con cámaras con sistema de interfase CPU
Conmutador de límite de enfoque:	Instalado; hay dos posiciones: FULL ( $\infty$ – 1,45m) o $\infty$ – 3 m
Montura de trípode:	Collar de montura de trípode desmontable rotación hasta 360°, índices cada 90°
Tamaño de accesorios:	77 mm (P = 0,75mm)
Dimensiones:	Aprox. 90 mm de diám. x 222,5 mm (desde la pestaña de montaje); aprox. 230,5 mm de longitud (total)
Peso:	Aprox. 1440 g con el collar de trípode; aprox. 1300 g sólo para el objetivo

*Las especificaciones y los diseños están sujetos a cambio sin previo aviso ni obligación por parte del fabricante.*

## Nomenclatura

- |  |  |
|--|--|
| ① Anello di messa a fuoco                          | ⑪ Scala di lettura diretta delle aperture                                    |
| ② Paraluce   | ⑫ Contatti CPU   |
| ③ Scala delle distanze                             | ⑬ Attacco di segnale di apertura minima (attacco per accoppiamento EE servo) |
| ④ Contrassegno distanza                            | ⑭ Perno per misurazione dell'apertura  |
| ⑤ Interruttore di limite di messa a fuoco          | ⑮ Indice di accoppiamento dell'esposimetro                                   |
| ⑥ Interruttore del modo di messa a fuoco           | ⑯ Anello di apertura   |
| ⑦ Indici di allineamento del collare del treppiede | ⑰ Vite di fissaggio del collare del treppied                                 |
| ⑧ Indice delle aperture/Indice di montaggio        | ⑱ Collare del treppiede staccabile   |
| ⑨ Leva di blocco di apertura minima                |  |
| ⑩ Scala delle aperture                             |  |

## Introduzione

Grazie per aver acquistato l'obiettivo AF-S Nikkor 300mm f/4D IF-ED.

È un obiettivo ad alte prestazioni e messa a fuoco interna (IF) che si avvale di un motore Silent Wave per azionare il meccanismo di messa a fuoco, e per questo il nome del modello include una "S". La messa a fuoco automatica pertanto risulta particolarmente agevole, silenziosa e quasi istantanea.

### Caratteristiche principali

- Messa a fuoco automatica possibile con fotocamere Nikon F6, F5, serie F4, F100, F90X, serie F90, serie F80, serie F70, serie F65, Pronea 600i, Pronea S e le fotocamere reflex digitali Nikon, quali D4 e D300S. Altre funzioni: messa a fuoco automatica con regolazione manuale e limitazione del campo di messa a fuoco automatica tramite interruttore di limite di messa a fuoco.
- Messa a fuoco manuale mediante aiuto alla messa a fuoco e messa a fuoco automatica possibile con tutte le macchine Nikon AF, eccetto il modello F3AF.
- Per un controllo più accurato dell'esposizione, le informazioni circa la distanza del soggetto vengono trasmesse dall'obiettivo al corpo macchina fotografica sempre che si tratti di macchine Nikon appropriate e Speedlights con Misurazione a matrice 3D e 3D Multi-Sensor Balanced Fill-Flash.

## Importante!

- Fate attenzione a non sporcare o danneggiare i contatti CPU.
- Gli accessori elencati non vanno montati su questo obiettivo, in quanto potrebbero danneggiarne i contatti CPU: Anello di Prolunga Automatico PK-1, PK-11/PK-11A, Anello Auto BR-4, Anello K1.  
Altri accessori, nell'impiego con determinati corpi camera, possono risultare inadatti. Per maggiori dettagli, consultate i relativi manuali d'uso.
- Quest'ottica non è utilizzabile abbinata alla fotocamera Nikon F3AF con il mirino autofocus DX-1 montato.
- La scala distanze non indica la distanza precisa tra il soggetto e la fotocamera. I valori sono approssimativi e servono solo a titolo di riferimento generale.

## Messa a fuoco

Posizionare il selettore del modo di messa a fuoco della fotocamera in conformità alla seguente tabella:

Fotocamere	Modo di messa a fuoco della fotocamera	Modo di messa a fuoco dell'obiettivo	
		M/A	M
F6, F5, serie F4, F100, F90X, serie F90, serie F80, serie F70, serie F65, Pronea 600i, Pronea S, fotocamere reflex digitali Nikon (formato FX/DX)	AF	Messa a fuoco automatica con precedenza manuale	Messa a fuoco manuale (è possibile utilizzare un telemetro elettronico.)
	M	Messa a fuoco manuale (è possibile utilizzare un telemetro elettronico.)	
Fotocamere Nikon AF (tranne F3AF)	AF	Messa a fuoco manuale (è possibile utilizzare un telemetro elettronico.)	
	M	Messa a fuoco manuale (è possibile utilizzare un telemetro elettronico.)	
Altre fotocamere Nikon (tranne F3AF)		Messa a fuoco manuale	

### • Messa a fuoco automatica con esclusione per il funzionamento in manuale

Posizionare l'interruttore del modo di messa a fuoco (**Fig. 1**) su M/A. Così la messa a fuoco automatica funziona, ma è possibile escludere manualmente la messa a fuoco agendo sull'anello di messa a fuoco manuale separato mentre si preme leggermente il pulsante di rilascio dell'otturatore o il pulsante di avvio AF (AF-ON) sul corpo della fotocamera negli apparecchi che ne sono provvisti. Per annullare l'esclusione manuale, togliere il dito dal pulsante di rilascio dell'otturatore o dal pulsante di avvio AF.

• **Come limitare la gamma della messa a fuoco automatica (solo per fotocamere utilizzabili in modo M/A)**

Spostare l'interruttore di fine corsa della messa a fuoco (**Fig. 2**) da FULL a  $\infty$ -3 m per ridurre il tempo di messa a fuoco automatica. Questa funzione è utile quando si riprendono soggetti situati a una distanza maggiore di 3 m. Posizionare l'interruttore su FULL quando il soggetto si trova a una distanza inferiore ai 3 m.

**Profondità di campo**

Se la vostra fotocamera è dotata di un pulsante o di una leva per l'anteprima della profondità di campo (Stop-Down), è possibile osservare la profondità di campo guardando nel mirino della fotocamera.

**Blocco al diaframma minimo (Fig. 3)**

Per la ripresa nei modi di esposizione automatica Programmata o a Priorità dei tempi, fate uso della leva di blocco al diaframma minimo, per mantenere prefissato il valore f/32.

- 1 Regolate il diaframma al valore minimo, f/32, allineandolo all'indice delle aperture.
- 2 Spingete la leva di blocco verso l'anello di apertura cosicché i due puntini arancioni risultino allineati.

Per liberare la leva, spingetela nella direzione opposta.

**Schermi di messa a fuoco consigliati**

Per alcune fotocamere SLR Nikon sono disponibili vari schermi di messa a fuoco intercambiabili adatti a ogni situazione di ripresa. Gli schermi consigliati per l'uso con questo obiettivo sono elencati sotto.

Schermo	A	B	C	D	E	EC-B EC-E	F	G1 G2	G3	G4	H1 H2	H3 H4	J	K	L	M	P	R S T	U
<b>F6</b>	⊙	⊙	—	—	⊙	—	—	—	—	—	—	—	⊙	—	⊙	—	—	—	⊙
<b>F5+DP-30</b>	⊙	⊙	○	—	⊙	⊙	—	—	○ (+0.5)	○ (+0.5)	—	—	⊙	—	⊙	—	—	—	⊙ (+0.5)
<b>F5+DA-30</b>	⊙	⊙	○	—	⊙	⊙	—	—	○ (-1.0)	○	—	—	⊙	—	⊙	—	—	—	⊙
<b>F4+DP-20</b>	—	⊙	○ (+0.5)	—	⊙	—	—	—	○ (-1.0)	○	—	—	⊙ (+0.5)	⊙ (+0.5)	—	—	⊙ (+0.5)	—	⊙
<b>F4+DA-20</b>	—	⊙	○ (-1.0)	—	⊙	—	—	—	○ (-1.0)	○ (-1.5)	—	—	⊙	⊙	—	—	⊙	—	⊙
<b>F3</b>	⊙	⊙	○	○	⊙	—	—	—	○	○	—	○	⊙	⊙	⊙	—	⊙	⊙	⊙

- ⊙ Messa a fuoco eccellente
  - Messa a fuoco accettabile
- L'immagine sullo schermo presenta una riduzione di luminosità o tracce di fenomeno del moiré. Questo però non lascia tracce sulla pellicola.
- Non disponibile.
- ( ) Indica il valore della compensazione di esposizione aggiuntiva richiesto (Solamente misurazione a preferenza centrale). Con le fotocamere F6, compensare selezionando "Otra pantalla" nell'impostazione personalizzata "b6: Compens pantalla", quindi impostando il livello EV tra -2.0 e +2.0 ad intervalli di 0,5 EV. Quando si utilizzano schermate diverse da B o E, è necessario selezionare "Otra pantalla" anche quando il valore di compensazione richiesto è pari a "0" (nessuna compensazione necessaria). Per la fotocamera F5, compensare utilizzando l'impostazione personalizzata 18 sul corpo della fotocamera. Per gli apparecchi della serie F4, compensare utilizzando il quadrante di compensazione dell'esposizione previsto per i filtri di messa a fuoco.
- Per ulteriori dettagli, fare riferimento al manuale d'uso della fotocamera.

Il quadrato vuoto non è applicabile. Come lo schermo del tipo M può essere utilizzato per macrofotografia con rapporto di ingrandimento 1:1 e fotomicrografia, esso presenta differenti applicazioni che agli altri schermi. Impiegando gli schermi B/B2/B3, E/E2/E3 ed K/K2/K3 con fotocamere diverse da quelle elencate sopra, fare riferimento alle colonne riguardanti gli schermi B, E e K di F4 + DP-20, rispettivamente.

## Quando si scattano fotografie con il flash utilizzando fotocamere con flash incorporato

Tutte le fotocamere con flash incorporato della Nikon possono essere utilizzate senza l'occorrenza di vignettature.

## Per usare un cavalletto (Fig. 4)

Questo obiettivo è dotato di un collare per cavalletto staccabile. Quando si usa il cavalletto, attaccarlo al collare per cavalletto dell'obiettivo invece che della macchina fotografica. Per attaccare all'obiettivo il collare per cavalletto, seguire i passi della procedura seguente.

- 1 Allentare la vite di blocco del collare per cavalletto ①.
- 2 Inserire l'obiettivo allineando l'indice di allineamento del collare per cavalletto presente sull'obiettivo con il segno ◀ presente sul collare per cavalletto ②.
- 3 Ruotare l'obiettivo su un indice di posizione appropriata ③ (ci sono tre indici ogni 90°) sul collare per cavalletto allineando l'indice di allineamento collare per cavalletto sull'obiettivo, dopo di che serrare la vite. **(Se la vite non viene stretta bene, l'obiettivo potrebbe, accidentalmente, staccarsi dal collare per cavalletto.)**

Quando la fotocamera viene afferrata per la parte di presa e la si fa ruotare attorno al collare del treppiede, a seconda del treppiede utilizzato la mano potrebbe urtare il treppiede.

## Paraluce

Estrarre il paraluce ruotandolo lentamente fino a che la posizione di arresto con scatto è sganciata e il paraluce si muove liberamente. A questo punto, ruotarlo in senso antiorario (guardandolo dal davanti) per fissarlo nella posizione estesa. Siccome il paraluce non può essere distaccato, quando non va usato, farlo scorrere all'indietro fino a che si arresta con uno scatto. **Non sollevare mai l'obiettivo afferrandolo per il paraluce.** Questo perché l'obiettivo è pesante e potrebbe cadere e danneggiarsi, soprattutto cadendo su qualcosa di duro.

## Cura e manutenzione dell'obiettivo

- Pulite la superficie delle lenti con un pennello a pompetta. Per rimuovere impronte e macchie, fate uso di un fazzoletto di cotone, soffice e pulito, o di una cartina ottica leggermente imbevuti con alcool o con l'apposito liquido "lens cleaner". Strofinare delicatamente con movimento circolare dal centro verso l'esterno, facendo attenzione a non lasciare tracce o toccare altre parti.
- Per la pulizia non utilizzate mai solventi o benzina, che potrebbero danneggiare l'obiettivo, causare incendi o problemi di intossicazione.
- Per la protezione della lente frontale è buona norma tenere sempre montato un filtro NC. Anche il paraluce contribuisce validamente a proteggere la parte anteriore dell'obiettivo.
- Prima di porre l'obiettivo nell'astuccio o in borsa, montate entrambi i coperchi protettivi.
- Se rimane a lungo inutilizzato, riponetelo in un ambiente fresco e ventilato per prevenire la formazione di muffe. Tenetelo inoltre lontano dal sole o da agenti chimici come canfora o naftalina.
- Non bagnatelo e fate attenzione che non cada in acqua. La formazione di ruggine potrebbe danneggiarlo in modo irreparabile.
- Alcune parti della montatura sono realizzate in materiale plastico rinforzato. Per evitare danni non lasciate mai l'obiettivo in un luogo eccessivamente caldo.
- **Non pulire la parte posteriore interna dell'obiettivo con un soffio d'aria.** Le lame del diaframma sono esposte e potrebbero essere danneggiate da un forte soffio d'aria. **Inoltre, applicare il tappo posteriore quando non si usa l'obiettivo per proteggere,** tanto l'obiettivo che le lame del diaframma da corpi estranei e impronte digitali.

## Accessori in dotazione

Tappo anteriore da 77 mm dia.  
Custodia semi-rigida CL-M2

Tappo posteriore

## Accessori opzionali

Altri filtri a vite da 77 mm

AF-S Teleconvertitori TC-14EII, TC-17EII\*, TC-20EIII\*

\* L'autofocus è disponibile solo per le fotocamere che supportano f/8.

## Caratteristiche tecniche

<b>Tipo di obiettivo:</b>	Obiettivo AF-S Nikkor tipo D con CPU incorporata e attacco a baionetta Nikon
<b>Lunghezza focale:</b>	300 mm
<b>Apertura massima:</b>	f/4
<b>Costruzione obiettivo:</b>	10 elementi in 6 gruppi (2 elementi ED)
<b>Angolo di campo:</b>	8°10' con fotocamere Reflex a pellicola Nikon formato 35 mm (135) e fotocamere Reflex digitali Nikon formato FX; 5°20' con fotocamere Reflex digitali Nikon formato DX; 6°40' con fotocamere sistema IX240
<b>Dati distanze:</b>	Uscita verso il corpo fotocamera
<b>Messa a fuoco:</b>	Sistema di messa a fuoco interna (IF) Nikon (utilizza un motore interno Silent Wave); manuale mediante anello di messa a fuoco separato
<b>Scala delle distanze di ripresa:</b>	Graduata in metri e piedi da 1,45 m all'infinito ( $\infty$ )
<b>Distanza minima per la messa fuoco:</b>	1,45 m dal piano focale
<b>Scala delle aperture:</b>	f/4 – f/32 sia sulla scala standard che sulla scala di lettura diretta delle aperture
<b>Blocco apertura minima:</b>	Inseribile
<b>Diaframma:</b>	Completamente automatico
<b>Misurazione dell'esposizione:</b>	Con metodo ad apertura massima per le fotocamere con sistema di interfaccia CPU
<b>Interruttore di limite di messa a fuoco:</b>	In dotazione; due gamme disponibili: FULL ( $\infty$ – 1,45m) oppure $\infty$ – 3 m
<b>Montaggio su treppiede:</b>	Collare di montaggio su treppiede staccabile; girevole su 360°, indici ogni 90°
<b>Misura dell'accessorio:</b>	77 mm (P = 0,75mm)
<b>Dimensioni:</b>	ca. 90 mm diam. x 222,5 mm (estensione della flangia); lunghezza totale ca. 230,5mm
<b>Peso:</b>	Circa 1440 g con il collare del treppiede; circa 1300 g il solo obiettivo

*Le specifiche e i disegni sono soggetti a modifica senza preavviso o obblighi da parte del produttore.*

## 保留备用



使用产品前请仔细阅读本使用说明书。

## 安全须知

请在使用前仔细阅读“安全须知”，并以正确的方法使用。本“安全须知”中记载了重要的内容，可使您能够安全、正确地使用产品，并预防对您或他人造成人身伤害或财产损失。请在阅读之后妥善保管，以便本产品的所有使用者可以随时查阅。




## 有关指示

本节中标注的指示和含义如下。

- |   |           |  |
|---|-----------|--|
|  | <b>警告</b> | 表示若不遵守该项指示或操作不当，则有可能造成人员死亡或负重伤的内容。         |
|  | <b>注意</b> | 表示若不遵守该项指示或操作不当，则有可能造成人员伤害、以及有可能造成物品损害的内容。 |

本节使用以下图示和符号对必须遵守的内容作分类和说明。

## 图示和符号的实例

- |   |   |
|---|---|
|   | <p>△符号表示唤起注意（包括警告）的内容。<br/>在图示中或图示附近标有具体的注意内容（左图之例为当心触电）。</p>   |
|  | <p>⊘符号表示禁止（不允许进行的）的行为。<br/>在图示中或图示附近标有具体的禁止内容（左图之例为禁止拆解）。</p>   |
|  | <p>●符号表示强制执行（必需进行）的行为。<br/>在图示中或图示附近标有具体的强制执行内容（左图之例为取出电池）。</p> |

## 警告

 禁止拆解	<b>切勿自行拆解、修理或改装。</b> 否则将会造成触电、发生故障并导致受伤。
 禁止触碰	<b>当产品由于跌落而破损使得内部外露时，切勿用手触碰外露部分。</b> 否则将会造成触电、或由于破损部分而导致受伤。
 立即委托修理	取出照相机电池，并委托经销商或尼康授权的维修服务中心进行修理。
 取出电池	<b>当发现产品变热、冒烟或发出焦味等异常时，请立刻取出照相机电池。</b> 若在此情况下继续使用，将会导致火灾或灼伤。
 立即委托修理	取出电池时，请小心勿被烫伤。 取出电池，并委托经销商或尼康授权的维修服务中心进行修理。
 禁止接触水	<b>切勿浸入水中或接触到水，或被雨水淋湿。</b> 否则将会导致起火或触电。
 禁止使用	<b>切勿在有可能起火、爆炸的场所使用。</b> 在有丙烷气、汽油等易燃性气体、粉尘的场所使用产品，将会导致爆炸或火灾。
 禁止观看	<b>切勿用镜头或照相机直接观看太阳或强光。</b> 否则将会导致失明或视觉损伤。

## ⚠ 注意



当心触电

**切勿用湿手触碰。**  
否则将有可能导致触电。



禁止放置

**切勿在婴幼儿伸手可及之处保管产品。**  
否则将有可能导致受伤。



小心使用

**进行背光拍摄时，务必使太阳充分偏离画角。**  
阳光会在照相机内部聚焦，并有可能导致火灾。  
太阳偏离画角的距离微小时，也有可能致导致火灾。



妥善保存

**不使用时请盖上镜头盖，或保存在没有阳光照射处。**  
阳光会聚焦，并有可能导致火灾。



小心移动

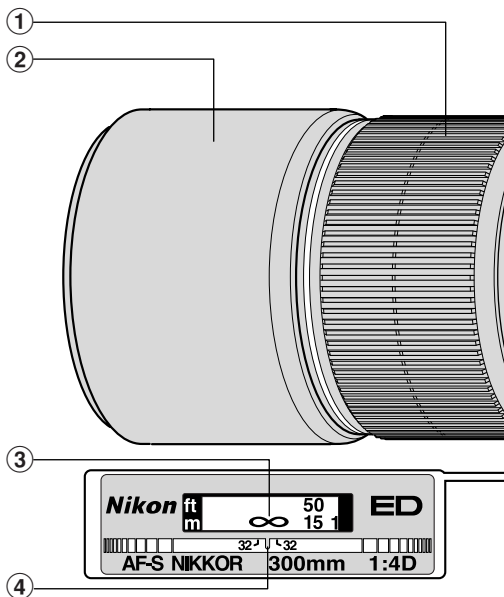
**进行移动时，切勿将照相机或镜头安装在三脚架上。**  
摔倒、碰撞时将有可能导致受伤。



禁止放置

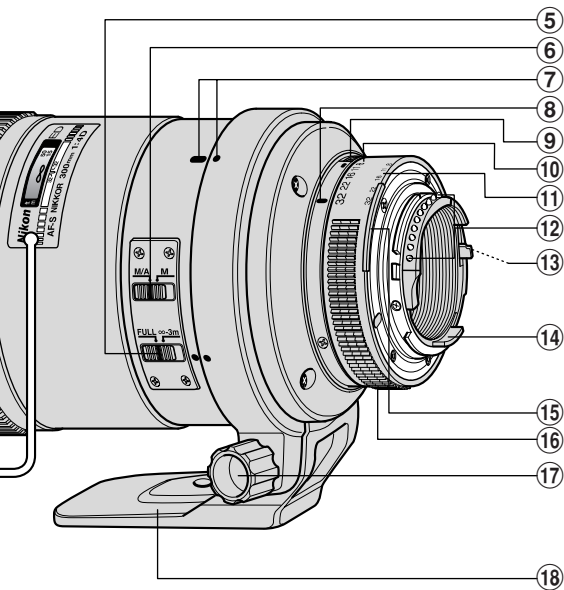
**切勿放置于封闭的车辆中、直射阳光下或其它异常高温之处。**  
否则将对内部零件造成不良影响，并导致火灾。

Sc



## 名称

- |              |                    |
|--------------|--------------------|
| ① 对焦环        | ⑪ 光圈直接读取刻度         |
| ② 镜头遮光罩      | ⑫ CPU接点            |
| ③ 距离刻度       | ⑬ 最小光圈确认位（EE伺服耦合位） |
| ④ 距离标线       | ⑭ 光圈指示位            |
| ⑤ 对焦限制开关     | ⑮ 测光表耦合脊           |
| ⑥ 对焦模式切换器    | ⑯ 光圈环              |
| ⑦ 三脚架固定座校准标志 | ⑰ 三脚架固定座环锁定螺丝      |
| ⑧ 光圈标志／安装标志  | ⑱ 三脚架固定座           |
| ⑨ 最小光圈锁定杆    |                    |
| ⑩ 光圈刻度       |                    |



## 简介

谢谢您购买AF-S尼克尔300mm f/4D IF-ED镜头。这是一个高性能的内部对焦（IF）镜头，采用宁静波动马达驱动对焦机构，以英文“宁静”的第一字母S为标志。自动对焦过程流畅、安静，几乎一瞬间就能完成。

## 主要特色

- 用于F6、F5、F4系列、F100、F90X/N90s\*、F90系列/N90\*、F80系列/N80系列\*、F70系列/N70\*、F65系列/N65系列\*、Pronea 600i/6i\*、Pronea S照相机及尼康数码单镜反光照相机，包括D4和D300S上都能进行自动对焦。同时也能以手动优先的自动对焦及通过对焦限制开关限制自动对焦范围。
- 除了F3AF之外，配用于所有尼康AF照相机机身，都能进行自动对焦及利用对焦助理作手动对焦。
- 镜头会将拍摄对象距离信息传送至机身，作更精确的曝光控制，配合适当的照相机和闪光灯，提供3D矩阵测光及3D多传感器均衡式闪灯补光。

\* 只在美国销售。

## 注意事项

- 注意不要弄脏或损坏CPU接点。
- 不要将下列附件与本镜头连接，以免损坏CPU接点，自动延伸环PK-1、PK-11/11A、自动环BR-4和K1环。  
当本镜头安装在某些照相机上时，也不宜使用附件，有关细节，请参阅各厂家的使用说明书。
- 本镜头不宜与装有DX-1 AF取景器的尼康F3AF照相机一起使用。
- 距离刻度并不表示拍摄对象和照相机之间的精确距离。数值是近似值，只能作为一般参考。

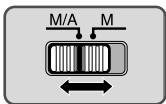
# 对焦

按下表设定照相机对焦模式：

照相机	照相机对焦模式		镜头对焦模式	
			M/A	M
F6、F5、F4系列、F100、 F90X/N90s*、F90系列/N90*、 F80系列/N80系列*、 F70系列/N70*、 F65系列/N65系列*、 Pronea 600i/6i*、Pronea S、 尼康数码单镜反光（尼康 FX/DX格式）照相机	AF		手动优先的 自动对焦	手动对焦 （可使用电子 测距仪。）
	M			手动对焦 （可使用电子测距仪。）
尼康AF照相机（除了F3AF外）	AF M			手动对焦 （可使用电子测距仪。）
其他尼康照相机（除了F3AF外）				手动对焦

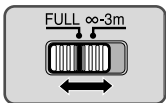
\*仅在美国出了售。

## ■手动优先的自动对焦



将对焦模式切换器设定在M/A时，仍有自动对焦，但可通过操作独立的手控对焦环，来手控补偿对焦，此时，应轻压快门释放按钮或照相机上备有的AF起始钮（AF-ON）。放松按在快门释放按钮或AF起始钮上的手指，即可解除手动优先的自动对焦。

## ■限制自动对焦范围（仅适用于M/A模式照相机）



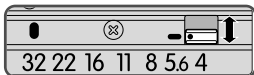
旋转对焦限制开关、从FULL至 $\infty - 3m$ 再回复至自动对焦。该功能足以对应远于3m的拍摄对象。拍摄对象近于3m时，可将开关移至FULL。

Sc

## 景深

如您的照相机上有景深预览按钮，则可通过照相机取景器来观察景深。

## 最小光圈锁定



要作程序自动或快门先决自动曝光拍摄时，请用最小光圈锁定杆将镜头的光圈锁定在 $f/32$ 的位置上。

1. 将镜头对准光圈指示，并设定于最小光圈 ( $f/32$ )。
  2. 将锁定杆滑向光圈环，使两个橙色点对齐。
- 如要释放锁定时，请将锁定杆推往相反的方向。

## 请使用对焦屏

各种对焦屏可通用于尼康单镜反光照相机的任何相应的摄影场景。下面所列可用于本镜头：

对焦屏 照相机	A	B	C	D	E	EC-B EC-E	F	G1 G2	G3	G4	H1 H2	H3 H4	J	K	L	M	P	R S T	U
F6	◎	◎	—	—	◎	—	—	—	—	—	—	—	◎	—	◎	—	—	—	◎
F5+DP-30	◎	◎	○	—	◎	◎	—	—	○ (+0.5)	○ (+0.5)	—	—	◎	—	◎	—	—	—	◎ (+0.5)
F5+DA-30	◎	◎	○	—	◎	◎	—	—	○ (-1.0)	○	—	—	◎	—	◎	—	—	—	◎
F4+DP-20	—	◎	○ (+0.5)	—	◎	—	—	—	○ (-1.0)	○	—	—	◎ (+0.5)	◎ (+0.5)	—	—	◎ (+0.5)	—	◎
F4+DA-20	—	◎	○ (-1.0)	—	◎	—	—	—	○ (-1.0)	○ (-1.5)	—	—	◎	◎	—	—	◎	—	◎
F3	◎	◎	○	○	◎	—	—	—	○	○	—	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

◎：最佳对焦

○：可能对焦

取景器内有轻微渐晕或莫尔条纹图形，但胶片上不会有。

—：不可用。

( )：显示曝光补偿值（仅在中央重点测光时）。F6照相机通过选择自定义设定“b6：对焦屏补偿”中的“其他对焦屏”作补偿，并且将曝光补偿标准设定在 $\pm 2.0$  EV， $1/2$  EV步长。当使用了B型和E型之外的对焦屏，“其他对焦屏”务必要选中，即使必需的补偿值为0（没有补偿需要）。F5照相机请用机身上的“自定义设定#18”作补偿。F4系列照相机请用对焦屏的“曝光补偿刻度”作补偿。详情请参阅照相机机身使用说明书。

空白意为不宜使用。因为M型对焦屏可同时用1：1放大倍率进行宏观拍摄和微缩拍摄，因此，不在此限。

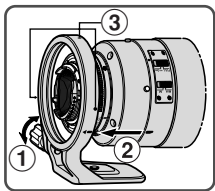
使用B/B2/B3、E/E2/E3和K/K2/K3对焦屏时，可分别参照F4+DP-20表B、E和K型对焦屏。

## 使用内置闪光灯照相机拍摄闪光照片时

所有尼康照相机都可用，而且不会出现渐晕。

## 使用三脚架

此镜头配备一个可装拆的旋转三脚架固定座。使用三脚架时，应该将三脚架装到此镜头的三脚架固定座上，而不是装在照相机机身上。想将三脚架固定座装到镜头上时可按下列步骤进行：



1 略微拧松三脚架固定座环锁定螺丝①。

2 将镜头上的三脚架固定座校准标志对正三脚架固定座②上的◀标志而插入镜头。

3 使镜头上的三脚架固定座校准标志对正，将镜头转至三脚架接头上适当的位置标志③（每 $90^\circ$ 有三个指标），然后拧紧螺丝。（螺丝

如果不拧紧，镜头随时都可能从三脚架固定座上脱落。）

用手抓住照相机的把手将照相机旋入三脚架固定座时，你的手可能会碰到三脚架，情况随所用的三脚架而异。

## 镜头遮光罩

慢慢拧转镜头遮光罩至脱离其卡嗒定位点而可以自由活动时将它拉出。然后反时针向转（从前方所见）使它紧固在伸长位置。由于此遮光罩是不能拆下的，所以在不用的时候应该将它推回原来的卡嗒定位点。**绝不可抓住遮光罩来提起镜头。**因为这样做很容易因镜头本身的重量使镜头脱落，一撞击硬物镜头就会损坏。

## 镜头的维护保养

- 使用吹气球刷清扫镜头表面。如想清除镜头上的污垢时，请用柔软干净的棉布或镜头清洁纸沾点酒精或镜头清洁液擦拭。在擦拭镜头时，请绕着圆圈自中心向周围擦拭，注意不要在镜片上留下痕迹或碰撞外部的部件。
- 切勿使用稀释剂或苯溶液去清洁镜头，因有可能损伤镜头，或造成火灾，或损害健康。
- 为了保护前镜片，最好经常装上NC滤镜片。镜头遮光罩也有助于保护镜头的前镜片。
- 当把镜头保存在镜盒中时，请盖好前盖和后盖。
- 当镜头准备长时间不用时，一定要保存在凉爽干燥的地方以防生霉。而且，不可放在阳光直接照射或放有化学药品樟脑或卫生丸等的地方。
- 注意不要溅水于镜头上或落到水中，因为将会生锈而发生故障。
- 镜头的一部分部件采用了强化塑料。不要把镜头放置在高温的地方，以免损坏。
- **不可用吹风刷来清理镜头后方内部**，因为那里有曝露装设的帘幕叶片，容易被强烈的气流吹坏。**镜头在不用时也必须装上后镜盖**防止外来杂物及指纹沾污镜头及帘幕叶片。
- 运输产品时，请在包装箱内装入足够多的缓冲材料，以减少（避免）由于冲击导致产品损坏。

## 附件

77mm按扣式镜头前盖      镜头后盖      半软套CL-M2

## 选购附件

77mm旋入式滤镜

AF-S望远倍率镜TC-14EII、TC-17EII\*、TC-20EIII\*

\* 自动对焦仅适用于支持f/8的照相机。

## 规格

**镜头类型：** D型AF-S尼克尔镜头，带内置CPU和尼康镜头卡口

**焦距：** 300mm

**最大光圈：** f/4

**镜头构造：** 6个组群中有10个元件（2ED元件）

**画角：** 使用35mm（135）格式的尼康胶卷单镜反光照相机和尼康FX格式数码单镜反光照相机时为 $8^{\circ} 10'$ ；

使用尼康DX格式数码单镜反光照相机时为 $5^{\circ} 20'$ ；

使用IX 240系统照相机时为 $6^{\circ} 40'$

**距离信息：** 输出到照相机

**对焦：** 尼康内部对焦（IF）系列（使用内置宁静波动马达）

手动则采用独立对焦环

**拍摄距离刻度：** 以米为单位从1.45m至无穷远（ $\infty$ ）

**最近对焦距离：** 1.45m（至焦平面）

**光圈范围：** f/4 ~ f/32，标准型和光圈直接读取刻度

**最小光圈锁定：** 配备

**光圈：** 全自动

**曝光测量：** 配合带CPU接点系统的照相机，采用全光圈方式

**对焦限制开关：** 配备。适用两种范围：FULL( $\infty \sim 1.45\text{m}$ )  
或  $\infty \sim 3\text{m}$

**安装三脚架：** 三脚架固定座，可旋转 $360^\circ$ ，指数都为 $90^\circ$

**安 装：** 77mm (P=0.75mm)

**尺 寸：** 直径约90mm，镜头长222.5mm（自照相机镜头卡口边缘算起）；总长度约为230.5mm

**重 量：** 约1440g，带三脚架固定座

约1300g，仅镜头

产品设计与规格如有更改，恕不另行通知。

Sc

## 照相机及相关产品中有毒有害物质或元素的名称、含量及环保使用期限说明

环保使用期限	部件名称	有毒有害物质或元素					
		铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
10	1 照相机外壳和镜筒 (金属制)	×	○	○	○	○	○
	照相机外壳和镜筒 (塑料制)	○	○	○	○	○	○
	2 机械元件	×	○	○	○	○	○
	3 光学镜头、棱镜、滤镜玻璃	○	○	○	○	○	○
	4 电子表面装配元件 (包括电子元件)	×	○	○	○	○	○
	5 机械元件, 包括螺钉、包括螺母和垫圈等	○	○	○	○	○	○

注:

## 有毒有害物质或元素标识说明

- 表示该有毒有害物质或元素在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T11363-2006标准规定的限量要求以下。
- ×表示该有毒有害物质或元素至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T11363-2006标准规定的限量要求。但是，以现有的技术条件要使照相机相关产品完全不含有上述有毒有害物质极为困难，并且上述产品都包含在《关于电气电子设备中特定有害物质使用限制指令2011/65/EU》的豁免范围之内。

## 环保使用期限

此标志的数字是基于中华人民共和国电子信息产品污染控制管理办法及相关标准，表示该产品的环保使用期限的年数。请遵守产品的安全及使用注意事项，并在产品使用后根据各地的法律、规定以适当的方法回收再利用或废弃处理本产品。

进口商:尼康映像仪器销售(中国)有限公司  
(上海市茂名南路205号瑞金大厦22楼,  
200020)

尼康客户支持中心服务热线:400-820-1665 (周一至周  
日9:00-18:00)

<http://www.nikon.com.cn/>

在日本印刷

出版日期:2014年8月1日

Sc

## 名稱

- |             |                     |
|-------------|---------------------|
| ① 對焦環       | ⑩ 光圈刻度              |
| ② 鏡頭罩       | ⑪ 光圈直接讀取刻度          |
| ③ 距離刻度      | ⑫ CPU觸點             |
| ④ 距離標線      | ⑬ 最小光圈確認位 (EE伺服耦合位) |
| ⑤ 聚焦限位開關    | ⑭ 光圈指示位             |
| ⑥ 對焦模式開關    | ⑮ 測光表耦合脊            |
| ⑦ 三腳架軛具校準標誌 | ⑯ 光圈環               |
| ⑧ 光圈標誌／安裝標誌 | ⑰ 三腳架軛具螺釘           |
| ⑨ 最小光圈鎖定桿   | ⑱ 三腳架裝卸軛具           |

## 前言

謝謝您購買AF-S尼克爾300mm f/4D IF-ED鏡頭。這是一個高性能的內部對焦 (IF) 鏡頭，採用寧靜波動馬達驅動對焦機構，以英文“寧靜”的第一字母S為標誌。自動對焦過程流暢、安靜，幾乎一瞬間就能完成。

## 主要特色

- 用於F6、F5、F4系列、F100、F90X/N90s\*、F90系列/N90\*、F80系列/N80系列\*、F70系列/N70\*、F65系列/N65系列\*、Pronea 600i/6i\*、Pronea S相機及尼康數碼單鏡反光相機，包括D4和D300S上都能進行自動對焦。同時也能以手動強制取代自動對焦及通過焦距限制開關限制自動對焦範圍。
- 除了F3AF之外，配用於所有尼康AF相機機身，都能進行自動對焦及利用對焦助理作手動對焦。
- 鏡頭會將主體距離的信息傳送至機身，作更精確的曝光控制，配合適當的相機和閃光燈，提供3D矩陣測光及3D多傳感器均衡式閃燈補光。

\* 只在美國銷售。

## 注意事項

- 注意不要弄臟或損壞CPU觸點。
- 不要將下列附件與本鏡頭連接，以免損壞CPU觸點，自動伸縮的PK-1、PK-11/11A、自動環BR-4和K1環。  
當本鏡頭安裝在某些相機上時，也不宜使用附件，有關細節，請參閱各廠家的使用說明書。
- 本鏡頭不宜與裝有DX-1 AF取景窗的尼康F3AF相機一起使用。
- 距離尺並不表示主體和相機之間的精確距離。數值是近似值，只能作為一般參考。

## 對焦

按下表設定相機對焦模式：

相機	相機聚焦模式	鏡頭聚焦模式	
		M/A	M
F6、F5、F4系列、F100、F90X/N90s*、F90系列/N90*、F80系列/N80系列*、F70系列/N70*、F65系列/N65系列*、Pronca 600i/6i*、Pronca S、尼康數碼單鏡反光(尼康FX / DX格式)相機	AF	自動對焦和手控先決	手動對焦 (可使用電子測距儀。)
	M	手動對焦 (可使用電子測距儀。)	
尼康AF相機 (F3AF除外)	AF M	手動對焦 (可使用電子測距儀。)	
其他尼康相機 (F3AF除外)		手動對焦	

\*僅在美國出了售。

### ■自動對焦和手控補償

將對焦模式開關設定在M/A (圖1)時，仍有自動對焦，但可通過操作獨立的手控對焦環，來手控補償對焦，此時，應輕壓快門釋放鈕或相機上備有的AF起始鈕 (AF-ON)。放鬆按在快門釋放鈕或AF起始鈕上的手指，即可解除手控補償。

### ■限制自動對焦範圍 (僅適用於M/A模式相機)

旋轉對焦限位開關 (見圖2)、從FULL至 $\infty - 3m$ 再回復至自動對焦。該功能足以對應遠於3m (9.8ft) 的拍攝主體。拍攝主體近於3m時，可將開關移至FULL。

## 景深

如您的相機上有景深預檢 (定格) 鈕桿，則可通過相機取景窗來觀察景深。

### 最小光圈鎖定 (圖3)

要作程序自動或快門先決自動曝光攝影時，請用最小光圈鎖定桿將鏡頭的光圈鎖定在f/32的位置上。

1. 將鏡頭對準光圈指示，並設定於最小光圈 (f/32)。
2. 將鎖定桿滑向光圈環，使兩個橙色點對齊。

如要釋放鎖定時，請將鎖定桿推往相反的方向。

## 請使用聚焦屏

各種聚焦屏可適用於尼康SLR相機的任何相應的攝影場景。下面所列可用於本鏡頭：

聚焦屏 相機	A	B	C	D	E	EC-B EC-E	F	G1 G2	G3	G4	H1 H2	H3 H4	J	K	L	M	P	R S T	U
F6	⊙	⊙	—	—	⊙	—	—	—	—	—	—	—	⊙	—	⊙	—	—	—	⊙
F5+DP-30	⊙	⊙	○	—	⊙	⊙	—	—	○ (+0.5)	○ (+0.5)	—	—	⊙	—	⊙	—	—	—	○ (+0.5)
F5+DA-30	⊙	⊙	○	—	⊙	⊙	—	—	○ (-1.0)	○	—	—	⊙	—	⊙	—	—	—	⊙
F4+DP-20	—	⊙	○ (+0.5)	—	⊙	—	—	—	○ (-1.0)	○	—	—	⊙ (+0.5)	⊙ (+0.5)	—	—	○ (+0.5)	—	⊙
F4+DA-20	—	⊙	○ (-1.0)	—	⊙	—	—	—	○ (-1.0)	○ (-1.5)	—	—	⊙	⊙	—	—	⊙	—	⊙
F3	⊙	⊙	○	○	⊙	—	—	—	○	○	—	○	⊙	⊙	⊙	—	—	⊙	⊙

⊙：最佳聚焦

○：可能對焦

取景窗內有輕微量映或波紋圖形，但膠片上不會有。

—：是指相機上不帶取景器屏。

( )：顯示光圈補償值（僅在偏重中央測光時）。F6相機通過選擇自選設定“b6：屏幕補償”中的“其他屏幕”作補償，並且將曝光補償標準設定在 $\pm 2.0$  EV，1/2 EV級。當使用了B型和E型之外的屏幕，“其他屏幕”務必要選中，即使必需的補償值為0（沒有補償需要）。F5相機請用機身上的“自選設定#18”作補償。F4系列相機請用聚焦屏的“曝光補償刻度”作補償。詳情請參閱相機機身使用說明書。

空白意為不宜使用。因為M型聚焦屏可同時用1：1放大倍率進行宏觀攝影和微縮攝影，因此，不在此限。

使用B/B2/B3、E/E2/E3和K/K2/K3聚焦屏時，可分別參照F4+DP-20表B、E和K型對焦屏。

## 使用內藏閃燈相機拍攝閃光照片時

所有尼康相機都可用，而且不會出現量映。

## 使用三腳架（圖4）

此鏡頭配備一個可裝拆的旋轉式腳架接頭。使用腳架時，應該將腳架裝到此鏡頭的腳架接頭上，而不是裝在相機機身上。想將腳架接頭裝到鏡頭上時可按下列步驟進行：

1 略微擰鬆腳架接頭鎖緊螺絲①。

2 將鏡頭上的腳架接頭對準指標對正腳架接頭②上的◀▶標誌而插入鏡頭。

3 使鏡頭上的腳架接頭對準指標對正，將鏡頭轉至腳架接頭上適當的位置指標③（每90°有三個指標），然後擰緊螺絲。（螺絲如果不擰緊，鏡頭隨時都可能從腳架接頭上脫落。）

用手抓住相機的把手將相機旋入腳架安裝套環時，你的手可能會碰到腳架，情況隨所用的腳架而異。

## 鏡頭遮光罩

慢慢轉轉鏡頭遮光罩至脫離其卡嗒定位點而可以自由活動時將它拉出。然後反時針向轉（從前方所見）使它緊固在伸長位置。由於此遮光罩是不能拆下的，所以在不用的時候應該將它推回原來的卡嗒定位點。**絕不可抓住遮光罩來提起鏡頭。**因為這樣做很容易因鏡頭本身的重量使鏡頭脫落，一撞擊硬物鏡頭就會損壞。

## 鏡頭的維護保養

- 使用吹風刷清掃鏡頭表面。如想清除鏡頭上的污垢時，請用柔軟乾淨的棉布或鏡頭清潔紙沾點酒精或鏡頭清潔液擦拭。在擦拭鏡頭時，請繞着圓圈自中心向周圍擦拭，注意不要在鏡片上留下痕跡或碰撞外部的部件。
- 切勿使用稀釋劑或苯溶液去清潔鏡頭，因有可能損傷鏡頭，或造成火災，或損害健康。
- 為了保護前鏡片，最好經常裝上NC濾光鏡片。鏡頭的遮光罩也有助於保護鏡頭的前鏡片。
- 當把鏡頭保存在鏡盒中時，請蓋好前蓋和後蓋。
- 當鏡頭準備長時間不用時，一定要保存在涼爽乾燥的地方以防生黴。而且，不可放在陽光直接照射或放有化學藥品樟腦或衛生丸等的地方。
- 注意不要濺水於鏡頭上或落到水中，因為將會生鏽而發生故障。
- 鏡頭的一部分部件採用了強化塑料。不要把鏡頭放置在高溫的地方，以免損壞。
- 不可用吹風刷來清理鏡頭後方內部，因為那裡有曝露裝設的簾幕葉片，容易被強烈的氣流吹壞。鏡頭在不用時也必須裝上後鏡蓋防止外來雜物及指紋沾污鏡頭及簾幕葉片。

## 附件

77mm按扣式前鏡蓋 後鏡蓋 半軟套CL-M2

## 選購附件

77mm旋入式濾色鏡

AF-S望遠倍率鏡TC-14EII、TC-17EII\*、TC-20EIII\*

\*自動對焦僅適用於支援f/8的相機。

## 規格

鏡頭類型：	D型AF-S尼克爾鏡頭，具有內置CPU（中央處理器）和尼康卡口座
焦距：	300mm
最大光圈：	f/4
鏡頭構造：	6個組群中有10個元件（2ED元件）
畫角：	使用35mm(135)格式的尼康菲林單鏡反光相機和尼康FX格式數碼單鏡反光相機時為 $8^{\circ} 10'$ ； 使用尼康DX格式數碼單鏡反光相機時為 $5^{\circ} 20'$ ； 使用IX 240系統相機時為 $6^{\circ} 40'$
距離信息：	輸入機身
對焦：	尼康內部對焦（IF）系列（使用內裝靜噪波導馬達） 手控則用獨立對焦環
拍攝距離刻度：	刻度自1.45m至無限遠（ $\infty$ ）
最近對焦距離：	1.45m（至焦平面）
光圈範圍：	f/4～f/32，標準型和光圈直接讀取刻度
最小光圈鎖定：	配備
光圈：	全自動
曝光測量：	連接CPU的系列相機，採用全光圈方式
聚焦限位開關：	配備。適用兩種範圍：FULL（ $\infty\sim 1.45\text{m}$ ）或 $\infty\sim 3\text{m}$
安裝三腳架：	三腳架裝卸軛具，可旋轉 $360^{\circ}$ ，指數都為 $90^{\circ}$
安裝：	77mm（P=0.75mm）
尺寸：	直徑約90mm，鏡頭長222.5mm（自相機鏡頭安裝盤算起）； 總長度約為230.5mm
重量：	約1440g，帶三腳架 約1300g，僅鏡頭

產品設計與規格如有更改，恕不另行通知。

Tc

■被写界深度表

■Schärfentiefentabelle

■Profundidad de campo

■景深刻度表

■Depth of field

■Profondeur de champ

■Profondità di campo

■景深刻度表

(m)

撮影距離 <b>Focused distance</b> Eingestellte Entfernung Distance de mise au point Distancia de enfoque Distanza messa a fuoco 聚焦距离 聚焦距離	被写界深度 <b>Depth of field</b> Schärfentiefe Profondeur de champ							撮影倍率 <b>Reproduction ratio</b> Abbildungsmaßstab Rapport de reproduction Relación de reproducción Rapporto di riproduzione 成像率 成像率
	Profundidad de campo Profondità di campo 景深 景深							
	f/4	f/5.6	f/8	f/11	f/16	f/22	f/32	
1.45	1.45-1.45	1.45-1.45	1.45-1.45	1.44-1.46	1.44-1.46	1.44-1.46	1.43-1.47	1/3.7
1.7	1.70-1.70	1.70-1.70	1.69-1.71	1.69-1.71	1.69-1.71	1.68-1.72	1.67-1.73	1/4.5
2	2.00-2.00	1.99-2.01	1.99-2.01	1.99-2.01	1.98-2.02	1.97-2.03	1.96-2.04	1/5.5
2.5	2.49-2.51	2.49-2.51	2.48-2.52	2.48-2.52	2.47-2.53	2.46-2.54	2.44-2.57	1/7.2
3	2.99-3.01	2.98-3.02	2.98-3.02	2.97-3.03	2.95-3.05	2.94-3.07	2.91-3.10	1/8.9
4	3.98-4.02	3.97-4.03	3.96-4.04	3.94-4.06	3.91-4.09	3.88-4.12	3.83-4.18	1/12.3
5	4.97-5.04	4.95-5.05	4.93-5.07	4.91-5.10	4.86-5.14	4.82-5.20	4.74-5.30	1/15.7
7	6.93-7.07	6.90-7.10	6.86-7.14	6.81-7.20	6.73-7.30	6.63-7.41	6.48-7.62	1/22.5
10	9.86-10.15	9.80-10.21	9.71-10.30	9.61-10.42	9.45-10.63	9.25-10.89	8.95-11.35	1/32.7
15	14.67-15.34	14.54-15.49	14.36-15.71	14.13-15.99	13.77-16.48	13.36-17.12	12.73-18.31	1/49.8
∞	649.31-∞	463.96-∞	324.95-∞	236.49-∞	162.77-∞	118.54-∞	81.68-∞	1/∞

(ft)

Focused distance	Depth of field							Reproduction ratio
	f/4	f/5.6	f/8	f/11	f/16	f/22	f/32	
5	5'0"- 5'0"	5'0"- 5'0"	5'0"- 5'0"	5'0"- 5'0"	5'0"- 5'0"	4'11"- 5'1"	4'11"- 5'1"	1/3.9
6	6'0"- 6'0"	6'0"- 6'0"	6'0"- 6'0"	6'0"- 6'0"	5'11"- 6'1"	5'11"- 6'1"	5'11"- 6'1"	1/4.9
7	7'0"- 7'0"	7'0"- 7'0"	7'0"- 7'0"	6'11"- 7'1"	6'11"- 7'1"	6'11"- 7'1"	6'10"- 7'2"	1/6.0
8	8'0"- 8'0"	8'0"- 8'0"	7'11"- 8'1"	7'11"- 8'1"	7'11"- 8'1"	7'10"- 8'2"	7'10"- 8'2"	1/7.0
10	10'0"- 10'0"	9'11"- 10'1"	9'11"- 10'1"	9'11"- 10'1"	9'10"- 10'2"	9'9"- 10'3"	9'8"- 10'4"	1/9.1
12	11'11"- 12'1"	11'11"- 12'1"	11'11"- 12'1"	11'10"- 12'2"	11'9"- 12'3"	11'8"- 12'4"	11'7"- 12'6"	1/11.2
15	14'11"- 15'1"	14'10"- 15'2"	14'10"- 15'2"	14'9"- 15'3"	14'8"- 15'5"	14'6"- 15'7"	14'3"- 15'10"	1/14.3
20	19'10"- 20'2"	19'9"- 20'3"	19'8"- 20'4"	19'6"- 20'6"	19'4"- 20'9"	19'1"- 21'0"	18'9"- 21'6"	1/19.5
30	29'7"- 30'5"	29'5"- 30'7"	29'3"- 30'10"	28'11"- 31'2"	28'6"- 31'8"	27'11"- 32'5"	27'1"- 33'8"	1/29.8
50	48'11"- 51'2"	48'6"- 51'8"	47'10"- 52'5"	47'1"- 53'4"	45'10"- 55'0"	44'6"- 57'3"	42'4"- 61'3"	1/50.6
∞	2130'- ∞	1522'- ∞	1066'- ∞	776'- ∞	534'- ∞	389'- ∞	268'- ∞	1/∞

## ■接写表 ■Photographic Range With Close-Up Attachments

■Fotografische Bereiche mit dem Nahaufnahme-Zubehör

■Rapports obtenus en proxiphotographie et photomacrographie

■Rangos fotográficos con accesorios de acercamiento ■Fotografia con dispositivi per riprese Close-Up

### ■近摄配件拍摄范围表 ■近攝配件攝影範圍表

使用器具 Close-up attachment Nahaufnahmezubehör Accessoires macro Accesorio de acercamiento Dispositivi Close-Up 近摄配件 近攝配件	レンズ正方向 Lens in normal position Objektive in Normalstellung Objectif en position normale	Objetivo en la posición normal Obiettivo alla posizione normale 正常位置的镜头 正常位置的鏡頭	
	撮影倍率 Reproduction ratio Abbildungsmaßstab Rapport de reproduction Relación de reproducción Rapporto di riproduzione	被写界面積 Subject field Aufnahmefeld Champ couvert Campo abarcado Campo del soggetto 拍摄对象范围 被攝景物範圍	撮影距離 Focused distance Eingestellte Entfernung Distance de mise au point Distancia de enfoque Distanza messa a fuoco 对焦距离 攝影距離
PKリング PK-series Rings Zwischenring PK Bagues PK Anillo de la Serie PK Anello serie PK PK型接环 PK型接環	1/21.0-1/1.8	50.4×75.6-4.3×6.5 (cm)	678-108 (cm)
		19.8×29.8-1.7×2.5 (inch)	266.9-42.6 (inch)
PNリング PN-series Rings Zwischenringsatz PN Bagues PN Anillo de la Serie PN Anello serie PN PN型接环 PN型接環	1/5.6-1/1.8	13.4×20.2-4.2×6.3 (cm)	229-108 (cm)
		5.3×7.9-1.7×2.5 (inch)	90.2-42.4 (inch)

PKリングのはじめの数値は、PK-12リング1個使用のとき、あとの数値は、PK-11A~PK-13リング、PK-11~PK-13リングまたはPK-1~PK-3リングを連結したときのもので、ただし、PK-11/11AリングおよびPK-1リングは、このレンズに直接取り付けられませんので、ご注意ください。

The first values are for the PK-12 ring used alone and the other ones for the PK-11A-PK-13, PK-11-PK-13, or PK-1-PK-3 rings together. However the PK-11/11A and PK-1 rings cannot be attached directly to the lens.

Die ersten Werte gelten für den Zwischenring PK-12, wenn dieser allein benutzt wird. Die anderen Werte gelten für die Kombinationen PK-11A-PK-13, PK-11-PK-13 oder PK-1-PK-3. Die Zwischenringe PK-11/11A und PK-1 lassen sich nicht direkt am Objektiv anbringen!

Les premières valeurs sont pour la bague PK-12 utilisée seule et les autres pour les bagues PK-11A-PK-13, PK-11-PK-13 ou PK-1-PK-3 utilisées ensemble. Toutefois, les bagues PK-11/11A et PK-1 ne peuvent être directement fixées à l'objectif.

Los primeros valores son para el caso en que se utilice el anillo PK-12 solo y los otros valores para el caso en que se utilicen los anillos PK-11A-PK-13, PK-11-PK-13, o PK-1-PK-3 juntos. Sin embargo, no es posible montar los anillos PK-11/11A y PK-1 en el objetivo en forma directa.

I primi valori sono per l'anello PK-12 usato da solo mentre i seguenti sono per gli anelli PK-11A-PK-13, PK-11-PK-13, o PK-1-PK-3 usati assieme. Si tenga comunque presente che gli anelli PK-11/11A e PK-1 non possono essere agganciati direttamente.

第一个数字是PK-12环单独使用时的值，其余为PK-11A - PK-13，PK-11 - PK-13或PK-1 - PK-3一起使用时的值。不过，PK-11/11A及PK-1环不能直接加装到镜头上。

第一個數字是PK-12環單獨使用時的值，其餘為PK-11A—PK-13，PK-11—PK-13或PK-1—PK-3一起使用時的值。不過，PK-11/11A及PK-1環不能直接加裝到鏡頭上。





# ***Nikon***

使用説明書の内容が破損などによって判読できなくなったときは、ニコンサービス機関にて新しい使用説明書をお求めください(有料)。

No reproduction in any form of this manual, in whole or in part (except for brief quotation in critical articles or reviews), may be made without written authorization from NIKON CORPORATION.